

資料

(1)人口及び高齢者数等の推移

令和5年(2023年)10月1日現在、本市の総人口は257,056人です。そのうち、65歳以上の高齢者は73,932人であり、高齢化率は28.8%です。

前期高齢者(65歳～74歳)は平成29年から減少している一方、後期高齢者(75歳以上)は増加しています。

高齢化率は平成29年から令和5年まで上昇しており、特に後期高齢者の割合が高くなっています。

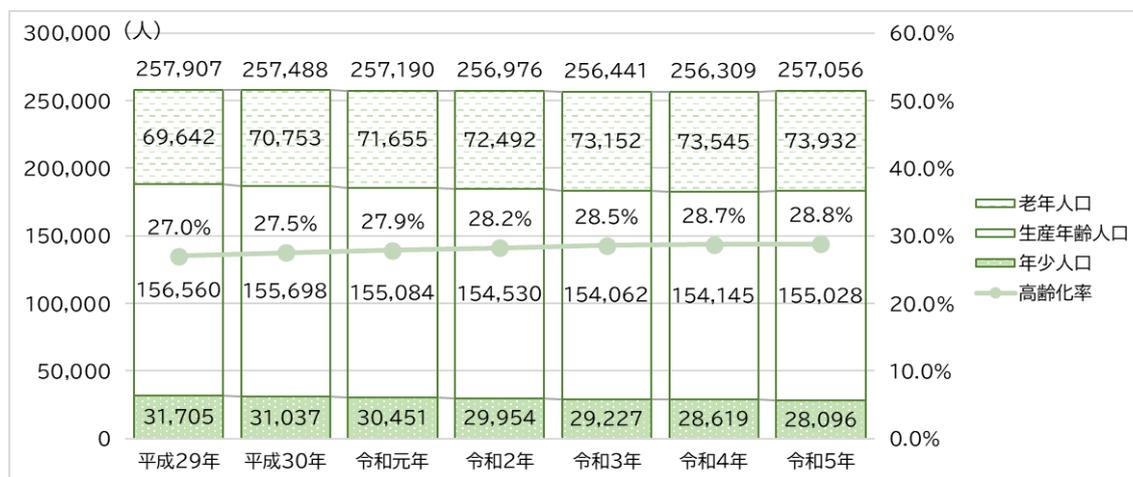
人口及び高齢者数の推移

	第7期計画期間				第8期計画期間		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総人口	257,907	257,488	257,190	256,976	256,441	256,309	257,056
高齢者(65歳以上)	69,642	70,753	71,655	72,492	73,152	73,545	73,932
後期高齢者(75歳以上)	32,453	34,100	35,717	36,611	37,309	39,137	41,033
前期高齢者(65～74歳)	37,189	36,653	35,938	35,881	35,843	34,408	32,899
40～64歳	89,060	89,233	89,492	89,822	90,139	90,600	91,057
40歳未満	99,205	97,502	96,043	94,662	93,150	92,164	92,067
高齢化率(65歳以上)	27.0%	27.5%	27.9%	28.2%	28.5%	28.7%	28.8%
後期高齢者(75歳以上)	12.6%	13.2%	13.9%	14.2%	14.5%	15.3%	16.0%
前期高齢者(65～74歳)	14.4%	14.2%	14.0%	14.0%	14.0%	13.4%	12.8%
第1号被保険者	69,445	70,485	71,375	72,225	72,852	73,204	73,640

※ 住民基本台帳(各年度10月1日現在、日本人、外国人を含む。)

※ 第1号被保険者とは、本市に住民登録をしている者及び本市から他市町村にある住所地特例施設に住民登録を移した者で、本市が介護保険の保険者となっている者。介護保険給付費及び地域支援事業費等を見込む際の基礎となる。

人口及び高齢化率の推移



※ 住民基本台帳(各年度10月1日現在、日本人、外国人を含む。)

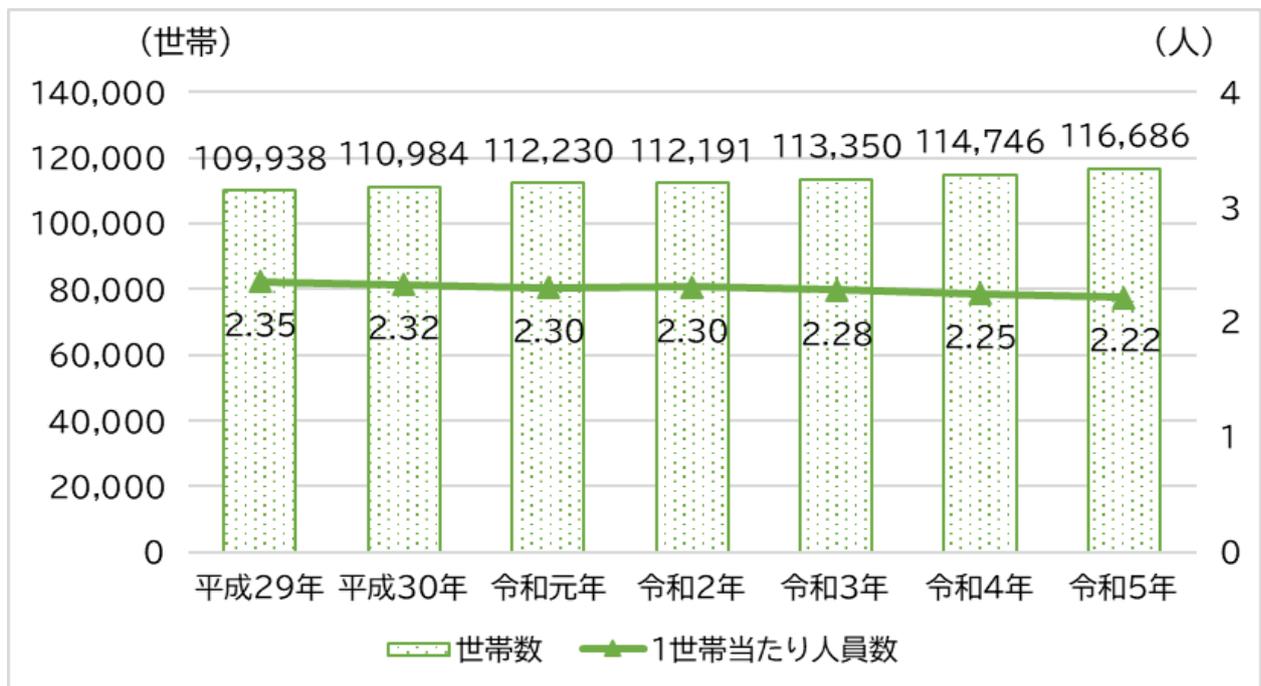
平塚市の高齢者人口



※ 住民基本台帳（各年度 10 月 1 日現在、日本人、外国人を含む。）

世帯数及び 1 世帯あたりの人員数

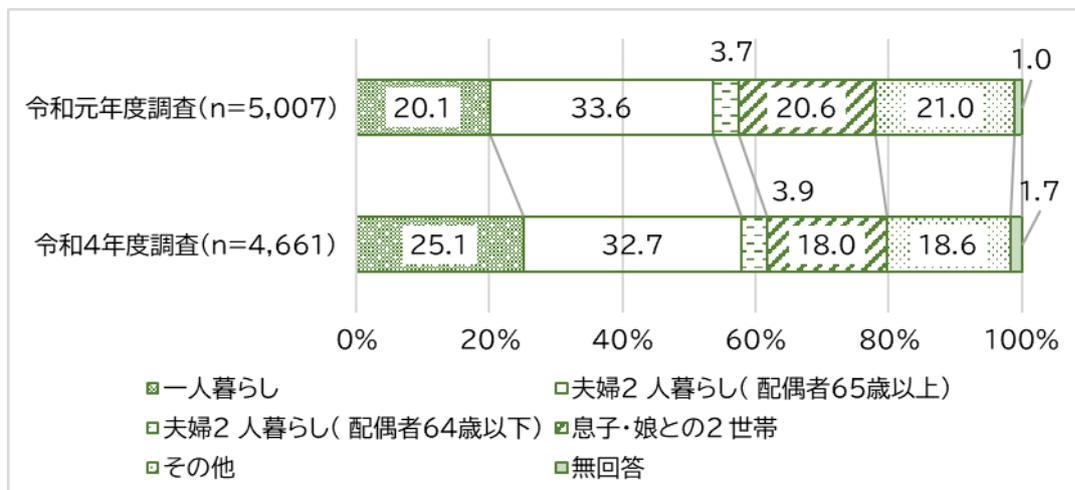
世帯数は増加傾向である一方、1 世帯あたり人員数は減少傾向です。



※ 住民基本台帳（各年度 10 月 1 日現在、日本人、外国人を含む。）

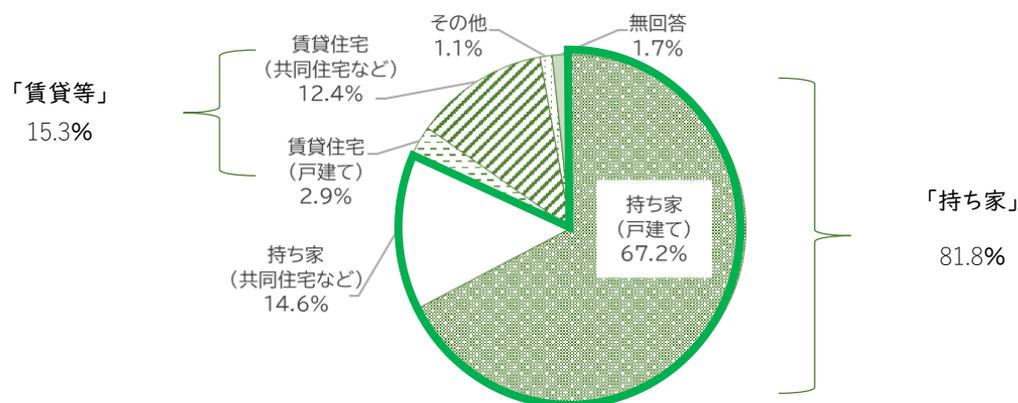
・家族構成（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）

一人暮らし高齢者が、5人に1人から4人に1人と前回調査から増えています。



・居住形態と所有の形態（一般高齢者調査）

持ち家（戸建て、共同住宅など）が約8割となっています。



(2) 在宅医療等の状況

市内の医療機関数

病院	診療所	歯科診療所
9 箇所	192 箇所	137 箇所

出典：令和 3 年度平塚保健福祉事務所年報

病床数の比較(人口 10 万人対)

	病院	診療所	病院・診療所合計
全国	1195. 2 床	66. 7 床	1261. 9 床
神奈川県	800. 0 床	24. 2 床	824. 2 床
平塚市	894. 0 床	33. 0 床	926. 9 床

出典：令和 3 年度医療施設(動態)調査(厚生労働省)

平塚市は令和 3 年度平塚保健福祉事務所年報

市内の在宅療養支援診療所

在宅療養支援診療所数
31 箇所

出典：在宅医療にかかる地域別データ集(厚生労働省)

※ 在宅療養支援診療所とは、在宅療養をされる方のために、その地域で主たる責任をもって診療にあたる診療所のことです。自宅で療養する方が医療サービスを受けるに当たり、医師や病院を探したり様々な事業者と連絡を取り合ったりしなくてすむように、かかりつけ医として一元的に療養管理する責任を負うのが在宅療養支援診療所の役割です。(日本訪問診療機構)

市内の薬事施設数

薬局	医薬品販売業
129 箇所	70 箇所

出典：令和 3 年度平塚保健福祉事務所年報

市内の在宅医療・介護連携支援センター数

市内の在宅医療・介護連携支援センター
1 箇所

※ 在宅医療・介護連携支援センター(連携支援センター)とは、高齢者が医療及び介護の両方を必要とする状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活を営むことができるよう、医療・介護・地域包括支援センター等における多職種連携及び市民への普及啓発を推進する機関です

(3) 障害高齢者自立度と認知症高齢者自立度の分布

- 令和5年9月末現在の要介護者等について、寝たきり度（障害高齢者自立度）と認知症高齢者自立度を見ると、寝たきり軽度かつ認知症中重度の人は、3,709人と最も多く、要介護者全体の25.1%となっています。
- 高齢者人口の増加に伴い、今後も認知症高齢者数は増加すると見込まれます。

障害高齢者自立度と認知症高齢者自立度の分布（令和5年9月末現在）

要介護度	認知症	寝たきり			
		自立	軽度	中重度	総計
要支援1	自立	590	354	11	955
	軽度	685	317	2	1,004
	中重度	95	72	0	167
	小計	1,370	743	13	2,126
要支援2	自立	294	299	8	601
	軽度	516	383	2	901
	中重度	48	35	1	84
	小計	858	717	11	1,586
要介護1	自立	49	263	65	377
	軽度	160	568	62	790
	中重度	759	1,143	46	1,948
	小計	968	1,974	173	3,115
要介護2	自立	39	211	96	346
	軽度	65	547	135	747
	中重度	189	1,261	233	1,683
	小計	293	2,019	464	2,776
要介護3	自立	6	59	104	169
	軽度	6	120	217	343
	中重度	50	907	686	1,643
	小計	62	1,086	1,007	2,155
要介護4	自立	2	10	125	137
	軽度	0	32	211	243
	中重度	2	249	1,211	1,462
	小計	4	291	1,547	1,842
要介護5	自立	0	2	52	54
	軽度	0	3	103	106
	中重度	1	42	960	1,003
	小計	1	47	1,115	1,163
合計	自立	980	1,198	461	2,639
	軽度	1,432	1,970	732	4,134
	中重度	1,144	3,709	3,137	7,990
	総計	3,556	6,877	4,330	14,763

- ※ 認知症軽度：認知症高齢者自立度「I」
 認知症中重度：認知症高齢者自立度「IIa」～「M」
 寝たきり軽度：障害高齢者自立度「A1」～「A2」
 寝たきり中重度：障害高齢者自立度「B1」～「C2」

出典：平塚市介護保険課調べ（データ抽出時期が異なるため介護保険事業状況報告とは一致しない。）

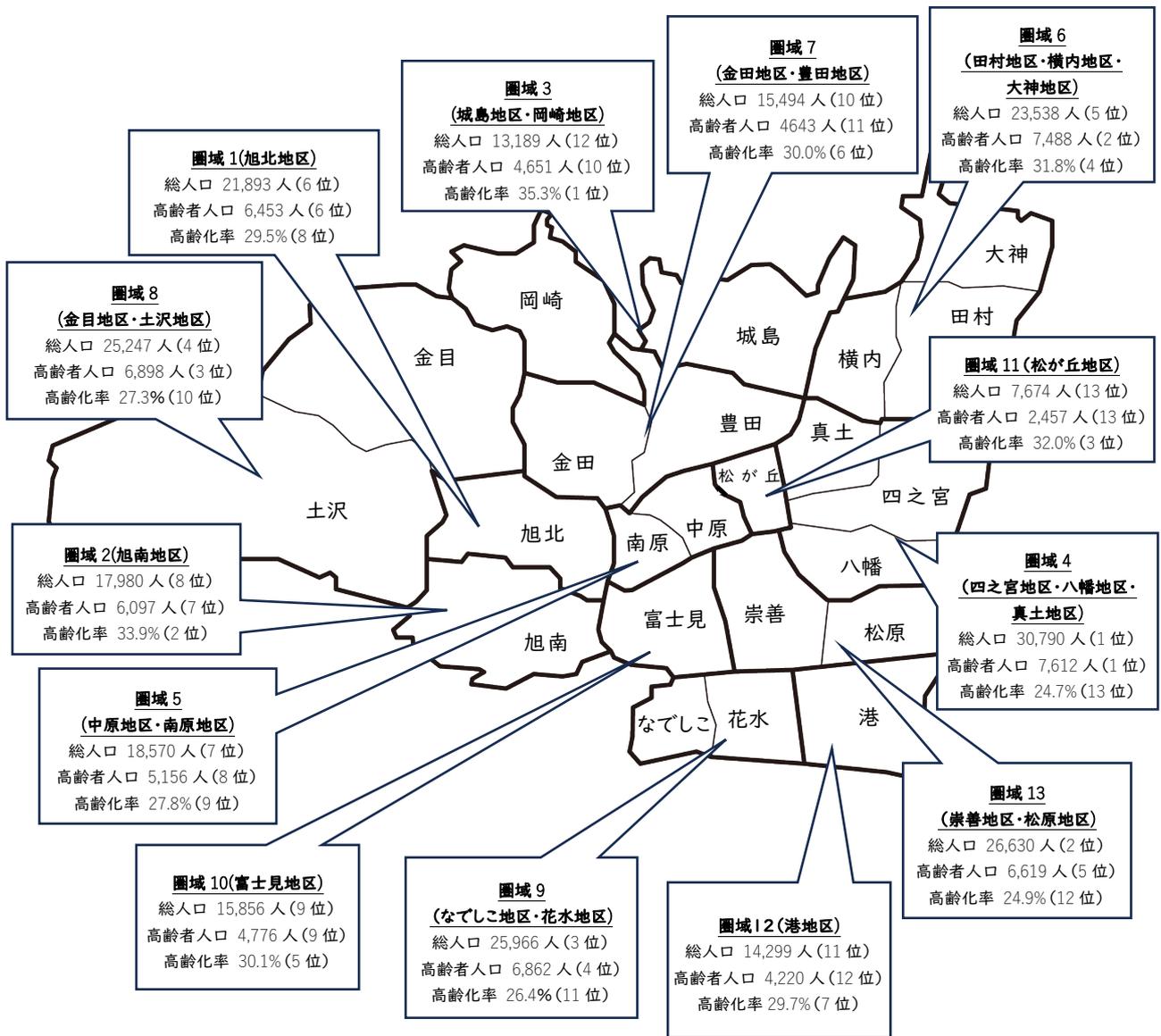
(4) 日常生活圏域別の高齢者及び社会資源の状況

日常生活圏域とは、介護が必要になった状態になっても、住み慣れた地域の中で継続して生活できるよう、相談やサービスの利用が地域内で完結することを目指した圏域であり、高齢者が日常生活活動を営む地域を考慮して設定するものです。

本市では、地域密着型サービスを中心とした介護サービスの提供単位として、下記の13圏域を設定しています。

なお、圏域ごとに高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）を設置しています。

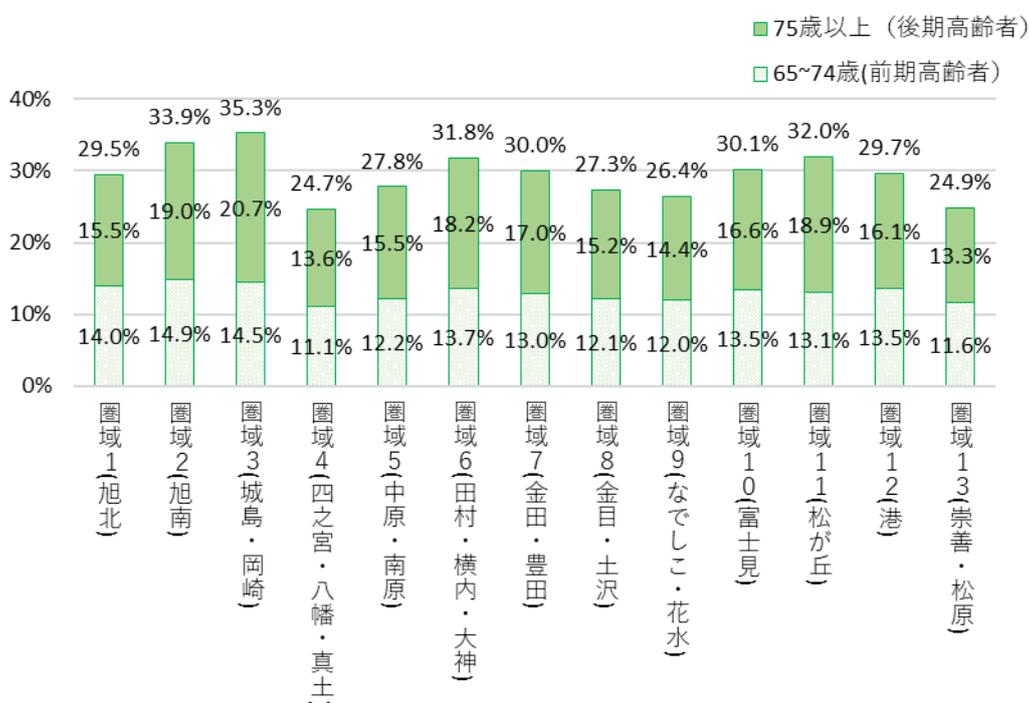
日常生活圏域の設定



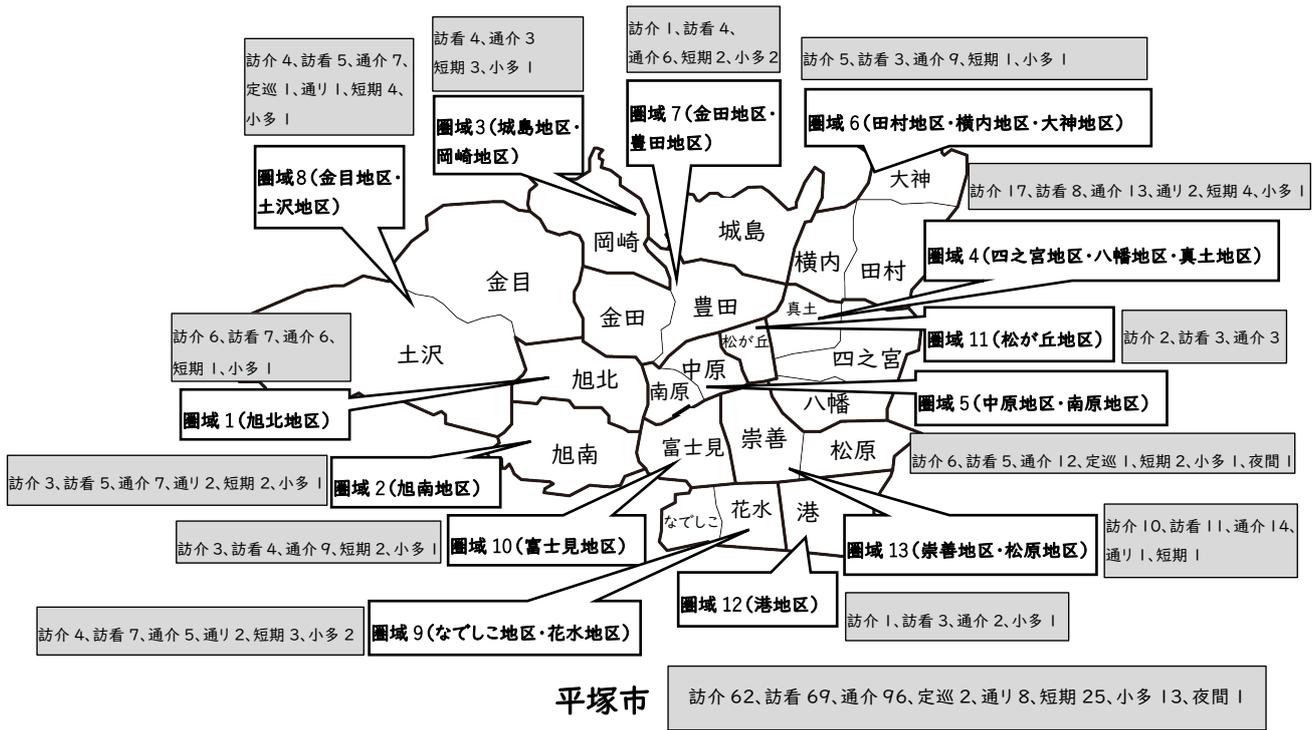
日常生活圏域別人口及び高齢化率

圏域	圏域人口	高齢者数			40～64歳	高齢化率			
		65歳以上	65～74歳	75歳以上		65歳以上	65～74歳	75歳以上	
圏域1	旭北	21,893	6,453	3,063	3,390	7,345	29.5%	14.0%	15.5%
圏域2	旭南	17,980	6,097	2,677	3,420	5,880	33.9%	14.9%	19.0%
圏域3	城島・岡崎	13,189	4,651	1,916	2,735	4,384	35.3%	14.5%	20.7%
圏域4	四之宮・八幡・真土	30,790	7,612	3,412	4,200	10,447	24.7%	11.1%	13.6%
圏域5	中原・南原	18,570	5,156	2,271	2,885	6,692	27.8%	12.2%	15.5%
圏域6	田村・横内・大神	23,538	7,488	3,214	4,274	8,135	31.8%	13.7%	18.2%
圏域7	金田・豊田	15,494	4,643	2,011	2,632	5,298	30.0%	13.0%	17.0%
圏域8	金目・土沢	25,247	6,898	3,059	3,839	8,482	27.3%	12.1%	15.2%
圏域9	なでしこ・花水	25,966	6,862	3,113	3,749	9,765	26.4%	12.0%	14.4%
圏域10	富士見	15,856	4,776	2,141	2,635	5,339	30.1%	13.5%	16.6%
圏域11	松が丘	7,674	2,457	1,008	1,449	2,656	32.0%	13.1%	18.9%
圏域12	港	14,229	4,220	1,928	2,292	5,136	29.7%	13.5%	16.1%
圏域13	崇善・松原	26,630	6,619	3,086	3,533	9,901	24.9%	11.6%	13.3%
合計		257,056	73,932	32,899	41,033	89,460	28.8%	12.8%	16.0%

日常生活圏域別高齢化率



主な居宅サービス事業所の分布



訪介…訪問介護

訪看…訪問介護(みなし指定を含む)

通介…通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護

定巡…定期巡回・随時対応型訪問介護看護

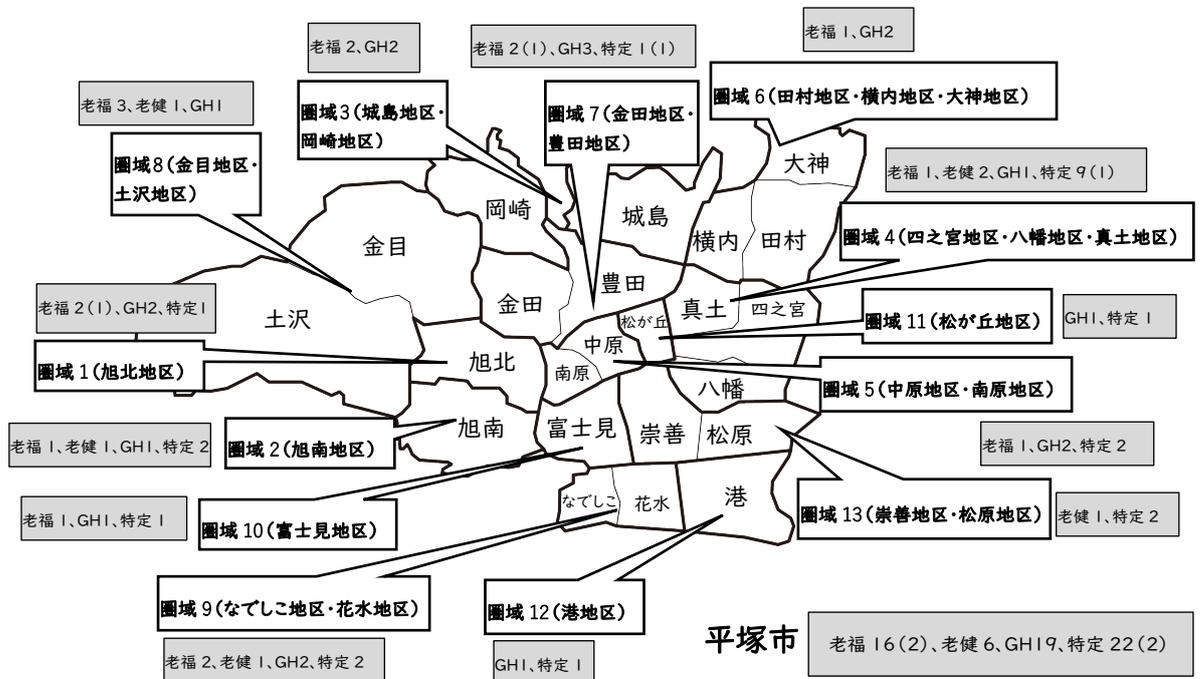
通り…通所リハビリテーション

短期…短期入所生活介護、短期入所療養介護

小多…小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護

夜間…夜間対応型訪問介護

施設・居住系サービスの事業所の分布



老福…介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(内数)

老健…介護老人保健施設

GHI…認知症対応型共同生活介護

特定…特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護(内数)

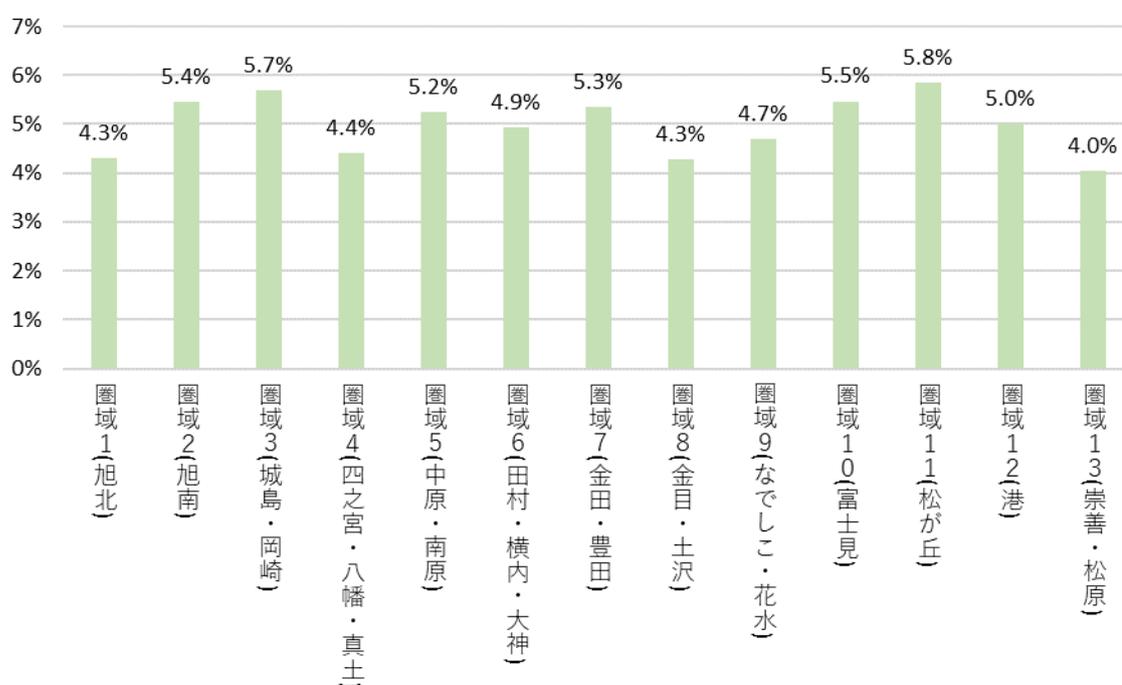
日常生活圏域別にみた要介護者等数(令和5年9月末日現在)

圏域		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	認定率
圏域1	旭北	116	90	188	217	136	116	79	942	14.6%
圏域2	旭南	152	91	184	186	148	121	97	979	16.1%
圏域3	城島・岡崎	102	90	145	141	120	92	60	750	16.1%
圏域4	四之宮・八幡・真土	145	127	248	299	226	185	128	1,358	17.8%
圏域5	中原・南原	126	118	168	219	132	116	94	973	18.9%
圏域6	田村・横内・大神	157	130	233	249	176	131	85	1,161	15.5%
圏域7	金田・豊田	103	86	147	165	128	112	87	828	17.8%
圏域8	金目・土沢	140	85	225	234	167	131	98	1,080	15.7%
圏域9	なでしこ・花水	159	113	238	290	190	139	88	1,217	17.7%
圏域10	富士見	118	89	155	201	133	108	63	867	18.2%
圏域11	松が丘	59	50	108	95	62	38	36	448	18.2%
圏域12	港	85	57	144	156	100	103	68	713	16.9%
圏域13	崇善・松原	136	124	195	233	159	128	101	1,076	16.3%
全認定者数(市外含む)		1,672	1,393	2,797	2,592	1,991	1,666	969	13,080	

出典:平塚市介護保険課調べ

※認定率は、日常生活圏域別要介護者数を65歳以上高齢者数で除した数値

日常生活圏域別にみた要介護者等の対人口比(令和5年9月末日現在)



地域カルテ

圏域 1 (旭北地区)																																																	
<p>地区データ</p>	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 21,893人 (男性 10,885人、女性 11,008人) 高齢者数 6,453人 (うち 75歳以上 3,390人) 高齢化率 29.5% ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 942人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 3カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2カ所 ③在宅医療受入可能薬局 3カ所 ④訪問看護ステーション 2カ所</p> <p>出典： ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 2施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 1施設 介護老人保健施設 0施設 介護付き有料老人ホーム 1施設 住宅型有料老人ホーム 0施設 サービス付き高齢者向け住宅 0施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設 夜間対応型訪問介護 0施設 認知症対応型通所介護 0施設 地域密着型通所介護 3施設 小規模多機能型居宅介護 1施設 看護小規模多機能型居宅介護 0施設 認知症対応型共同生活介護 2施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在) <高齢者よろず相談センター> 「名称」あさひきた 町内福祉村 1カ所 登録ボランティア数 52人</p>																																																
<p>地区データ</p>	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> </tr> <tr> <td>圏域1(旭北地区)</td> <td>357</td> <td>26.3</td> <td>35.6</td> <td>20.7</td> <td>2.8</td> <td>28.0</td> <td>44.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>圏域1(旭北地区)</td> <td>357</td> <td>24.1</td> <td>68.1</td> <td>77.0</td> <td>53.8</td> <td>55.5</td> <td>90.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 1 (旭北地区)では、リスク状況がおおむね市全体より高くなっており、特に「認知機能の低下」が市全体より5ポイント以上高くなっています。一方、「週2回以上外出」、「生きがいあり」が市全体と比べて高くなっています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	圏域1(旭北地区)	357	26.3	35.6	20.7	2.8	28.0	44.8	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	圏域1(旭北地区)	357	24.1	68.1	77.0	53.8	55.5	90.2
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6																																										
圏域1(旭北地区)	357	26.3	35.6	20.7	2.8	28.0	44.8																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1																																										
圏域1(旭北地区)	357	24.1	68.1	77.0	53.8	55.5	90.2																																										
<p>小地域ケア会議の取組</p>	<p>自治会退会を希望する高齢者が増えており、避難行動要支援者として登録があっても普段の関わりがなくなってしまう、対応が困難になっています。「地域」の支援を受けることに抵抗がある方への支援について話し合いを続けています。</p> <p>関係機関で課題や情報の共有はできていますが、現状ある課題を解決するための新規の活動、地域資源などを増やしていく事が課題となっています。</p>																																																

圏域 2 (旭南地区)																																																	
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在)</p> <p>人口 17,980人 (男性 8,803人、女性 9,177人)</p> <p>高齢者数 6,097人 (うち 75歳以上 3,420人)</p> <p>高齢化率 33.9%</p> <p style="text-align: center;">※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在)</p> <p>要介護認定者数 979人</p> <p><医療関係></p> <p>①在宅療養支援病院・診療所 0カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所 ③在宅医療受入可能薬局 2カ所 ④訪問看護ステーション 3カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <table border="0"> <tr><td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>うち、地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>介護付き有料老人ホーム</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>住宅型有料老人ホーム</td><td>6施設</td></tr> <tr><td>サービス付き高齢者向け住宅</td><td>2施設</td></tr> <tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>地域密着型通所介護</td><td>5施設</td></tr> <tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>1施設</td></tr> </table> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」あさひみなみ 町内福祉村 1カ所 登録ボランティア数 78人</p>	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	1施設	うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設	介護老人保健施設	1施設	介護付き有料老人ホーム	1施設	住宅型有料老人ホーム	6施設	サービス付き高齢者向け住宅	2施設	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設	夜間対応型訪問介護	0施設	認知症対応型通所介護	0施設	地域密着型通所介護	5施設	小規模多機能型居宅介護	1施設	看護小規模多機能型居宅介護	0施設	認知症対応型共同生活介護	1施設																						
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	1施設																																																
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設																																																
介護老人保健施設	1施設																																																
介護付き有料老人ホーム	1施設																																																
住宅型有料老人ホーム	6施設																																																
サービス付き高齢者向け住宅	2施設																																																
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設																																																
夜間対応型訪問介護	0施設																																																
認知症対応型通所介護	0施設																																																
地域密着型通所介護	5施設																																																
小規模多機能型居宅介護	1施設																																																
看護小規模多機能型居宅介護	0施設																																																
認知症対応型共同生活介護	1施設																																																
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> </tr> <tr> <td>圏域2(旭南地区)</td> <td>365</td> <td>24.9</td> <td>31.2</td> <td>19.7</td> <td>2.2</td> <td>30.1</td> <td>44.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>圏域2(旭南地区)</td> <td>365</td> <td>27.9</td> <td>70.4</td> <td>77.3</td> <td>53.5</td> <td>51.8</td> <td>92.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 2 (旭南地区)では、特に「口腔機能の低下」が市全体より高くなっています。一方、「閉じこもり傾向」が市全体より低く、「週2回以上外出」も市全体より高くなっています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	圏域2(旭南地区)	365	24.9	31.2	19.7	2.2	30.1	44.9	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	圏域2(旭南地区)	365	27.9	70.4	77.3	53.5	51.8	92.1
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6																																										
圏域2(旭南地区)	365	24.9	31.2	19.7	2.2	30.1	44.9																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1																																										
圏域2(旭南地区)	365	27.9	70.4	77.3	53.5	51.8	92.1																																										
小地域ケア会議の取組	<p>地域の認知症の方の対応について、熱心なボランティアの方が、親切にやりすぎて物盗られ妄想の的になってしまうなどの問題があります。認知症に関する講座を開催し、理解を深めていく必要があります。また、ボランティアに、若い世代が入ってこないため、いつも同じ方たちに負担がかかっている事が課題となっています。</p>																																																

圏域 3 (城島地区・岡崎地区)																																																							
地区データ	<p><高齢者の人口の状況>(2023年10月1日現在)</p> <p>人口 13,189人 (男性 6,595人、女性 6,594人)</p> <p>高齢者数 4,651人 (うち 75歳以上 2,735人)</p> <p>高齢化率 35.3%</p> <p style="text-align: center;">※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況>(2023年9月末現在)</p> <p>要介護認定者数 750人</p> <p><医療関係></p> <p>①在宅療養支援病院・診療所 3カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所 ③在宅医療受入可能薬局 1カ所 ④訪問看護ステーション 2カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <p>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 2施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設 介護老人保健施設 0施設 介護付き有料老人ホーム 0施設 住宅型有料老人ホーム 0施設 サービス付き高齢者向け住宅 0施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設 夜間対応型訪問介護 0施設 認知症対応型通所介護 0施設 地域密着型通所介護 1施設 小規模多機能型居宅介護 0施設 看護小規模多機能型居宅介護 1施設 認知症対応型共同生活介護 2施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」おおすすめ 町内福祉村 2カ所 登録ボランティア数 204人</p>																																																						
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域3(城島・岡崎地区)</td> <td>368</td> <td>19.8</td> <td>28.5</td> <td>25.3</td> <td>2.2</td> <td>24.5</td> <td>40.5</td> <td>45.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域3(城島・岡崎地区)</td> <td>368</td> <td>17.1</td> <td>76.6</td> <td>73.9</td> <td>58.4</td> <td>56.3</td> <td>94.9</td> <td>28.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 3 (城島地区・岡崎地区)では、特に「運動器の機能低下」が市全体より低くなっています。また、「健康状態良い」など生活状況等の項目で市全体より高いものが多くなっています。</p>		n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域3(城島・岡崎地区)	368	19.8	28.5	25.3	2.2	24.5	40.5	45.9		n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域3(城島・岡崎地区)	368	17.1	76.6	73.9	58.4	56.3	94.9	28.3
	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																															
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																															
圏域3(城島・岡崎地区)	368	19.8	28.5	25.3	2.2	24.5	40.5	45.9																																															
	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																															
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																															
圏域3(城島・岡崎地区)	368	17.1	76.6	73.9	58.4	56.3	94.9	28.3																																															
小地域ケア会議の取組	<p>地域との繋がりが薄い高齢者には介護サービスが導入できず孤立してしまい、市で行っている高齢者や認知症対策の事業について周知されておらず、活用できていないことが課題です。このことについて、地域で活動している団体を支援することで、地域住民の意識向上につなげることができています。</p> <p>さらに、本人や家族の了解が得られない、医療者からの情報が得にくい場合などは高齢者よろず相談センターが引き続き協働して支援する体制がある事を周知していく必要があります。</p>																																																						

圏域 4 (四之宮地区・八幡地区・真土地区)																																																							
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在)</p> <p>人口 30,790 人 (男性 15,910 人、女性 14,880 人)</p> <p>高齢者数 7,612 人 (うち 75 歳以上 4,200 人)</p> <p>高齢化率 24.7% ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在)</p> <p>要介護認定者数 1,358 人</p> <p><医療関係></p> <p>①在宅療養支援病院・診療所 4 カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1 カ所 ③在宅医療受入可能薬局 3 カ所 ④訪問看護ステーション 4 カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <p>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 1 施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0 施設 介護老人保健施設 2 施設 介護付き有料老人ホーム 7 施設 住宅型有料老人ホーム 9 施設 サービス付き高齢者向け住宅 5 施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0 施設 夜間対応型訪問介護 0 施設 認知症対応型通所介護 0 施設 地域密着型通所介護 6 施設 小規模多機能型居宅介護 1 施設 看護小規模多機能型居宅介護 0 施設 認知症対応型共同生活介護 1 施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」倉田会 町内福祉村 2 カ所 登録ボランティア数 148 人</p>																																																						
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域4(四之宮・八幡・真土地区)</td> <td>356</td> <td>25.8</td> <td>32.0</td> <td>30.9</td> <td>2.2</td> <td>27.8</td> <td>41.6</td> <td>43.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域4(四之宮・八幡・真土地区)</td> <td>356</td> <td>28.4</td> <td>66.8</td> <td>66.0</td> <td>50.8</td> <td>45.8</td> <td>92.4</td> <td>22.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 4 (四之宮地区・八幡地区・真土地区)では、特に「閉じこもり傾向」が市全体と比べて高くなっています。また、特に「週2回以上外出」、「生きがいあり」が市全体と比べて低くなっています。</p>		n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域4(四之宮・八幡・真土地区)	356	25.8	32.0	30.9	2.2	27.8	41.6	43.8		n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域4(四之宮・八幡・真土地区)	356	28.4	66.8	66.0	50.8	45.8	92.4	22.8
	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																															
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																															
圏域4(四之宮・八幡・真土地区)	356	25.8	32.0	30.9	2.2	27.8	41.6	43.8																																															
	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																															
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																															
圏域4(四之宮・八幡・真土地区)	356	28.4	66.8	66.0	50.8	45.8	92.4	22.8																																															
小地域ケア会議の取組	<p>適正なゴミ出しがなされていない事や自治会加入者の減少に歯止めがかからない事、地区における公民館やサロン開催場所へ通えないといった、地域だけでは解決が困難な課題があります。引き続き地域から行政等に働きかける必要があります。</p> <p>民生委員児童委員や地区社協の方に、高齢者向けサービスに関する講座を開催し、知識の向上を図っています。</p>																																																						

圏域 5 (中原地区・南原地区)																																																							
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在)</p> <p>人口 18,570人 (男性 9,185人、女性 9,385人)</p> <p>高齢者数 5,156人 (うち75歳以上 2,885人)</p> <p>高齢化率 27.8%</p> <p style="text-align: center;">※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在)</p> <p>要介護認定者数 973人</p> <p><医療関係></p> <p>①在宅療養支援病院・診療所 2カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所 ③在宅医療受入可能薬局 9カ所 ④訪問看護ステーション 3カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <table border="0"> <tr><td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>うち、地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>介護付き有料老人ホーム</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>住宅型有料老人ホーム</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>サービス付き高齢者向け住宅</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>地域密着型通所介護</td><td>8施設</td></tr> <tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>2施設</td></tr> </table> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」ごてん 町内福祉村 0カ所 登録ボランティア数 0人</p>	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	1施設	うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設	介護老人保健施設	0施設	介護付き有料老人ホーム	1施設	住宅型有料老人ホーム	1施設	サービス付き高齢者向け住宅	0施設	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1施設	夜間対応型訪問介護	1施設	認知症対応型通所介護	1施設	地域密着型通所介護	8施設	小規模多機能型居宅介護	1施設	看護小規模多機能型居宅介護	0施設	認知症対応型共同生活介護	2施設																												
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	1施設																																																						
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設																																																						
介護老人保健施設	0施設																																																						
介護付き有料老人ホーム	1施設																																																						
住宅型有料老人ホーム	1施設																																																						
サービス付き高齢者向け住宅	0施設																																																						
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1施設																																																						
夜間対応型訪問介護	1施設																																																						
認知症対応型通所介護	1施設																																																						
地域密着型通所介護	8施設																																																						
小規模多機能型居宅介護	1施設																																																						
看護小規模多機能型居宅介護	0施設																																																						
認知症対応型共同生活介護	2施設																																																						
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域5(中原・南原地区)</td> <td>356</td> <td>18.5</td> <td>30.3</td> <td>23.0</td> <td>2.5</td> <td>23.6</td> <td>39.9</td> <td>45.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域5(中原・南原地区)</td> <td>356</td> <td>21.9</td> <td>75.8</td> <td>75.9</td> <td>51.1</td> <td>49.7</td> <td>91.2</td> <td>24.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 5 (中原地区・南原地区) では、リスク状況においては、市全体と比べて特に差のある項目はありません。また、「週 2 回以上外出」、「生きがいあり」が市全体より高くなっています。</p>		n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域5(中原・南原地区)	356	18.5	30.3	23.0	2.5	23.6	39.9	45.8		n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域5(中原・南原地区)	356	21.9	75.8	75.9	51.1	49.7	91.2	24.4
	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																															
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																															
圏域5(中原・南原地区)	356	18.5	30.3	23.0	2.5	23.6	39.9	45.8																																															
	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																															
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																															
圏域5(中原・南原地区)	356	21.9	75.8	75.9	51.1	49.7	91.2	24.4																																															
小地域ケア会議の取組	<p>独居で認知症を発症している方やご夫婦で認知症の方々など、ご家族だけでなく、近所の方の見守りや手助け、民生委員児童委員の支援を受けて生活されている方がいる一方、転居や家庭環境により地域との関わりが少なく、支援の届かない、孤立する可能性が高い方へ対応が必要です。</p> <p>支援を必要としながら声をあげられない方たちの早期発見、早期支援が課題となっています。</p>																																																						

圏域 6 (田村地区・横内地区・大神地区)																																																							
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 23,538 人 (男性 11,845 人、女性 11,693 人) 高齢者数 7,488 人 (うち 75 歳以上 4,274 人) 高齢化率 31.8 % ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 1,161 人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 2 カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2 カ所 ③在宅医療受入可能薬局 1 カ所 ④訪問看護ステーション 0 カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 1 施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0 施設 介護老人保健施設 0 施設 介護付き有料老人ホーム 0 施設 住宅型有料老人ホーム 1 施設 サービス付き高齢者向け住宅 2 施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0 施設 夜間対応型訪問介護 0 施設 認知症対応型通所介護 0 施設 地域密着型通所介護 5 施設 小規模多機能型居宅介護 1 施設 看護小規模多機能型居宅介護 0 施設 認知症対応型共同生活介護 2 施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在) <高齢者よろず相談センター> 「名称」サンレジデンス湘南 町内福祉村 3 カ所 登録ボランティア数 306 人</p>																																																						
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域6(田村・横内・大神地区)</td> <td>352</td> <td>30.7</td> <td>34.4</td> <td>27.3</td> <td>3.7</td> <td>30.1</td> <td>44.0</td> <td>52.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域6(田村・横内・大神地区)</td> <td>352</td> <td>28.1</td> <td>66.0</td> <td>69.9</td> <td>50.5</td> <td>46.9</td> <td>86.9</td> <td>27.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 6 (田村地区・横内地区・大神地区)では、リスク状況がおおむね市全体より高くなっており、特に「運動器の機能低下」と「うつ傾向」が市全体より 7.5 ポイント近く高くなっています。また、生活状況等の項目がおおむね市全体より低くなっています。</p>		n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域6(田村・横内・大神地区)	352	30.7	34.4	27.3	3.7	30.1	44.0	52.0		n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域6(田村・横内・大神地区)	352	28.1	66.0	69.9	50.5	46.9	86.9	27.3
	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																															
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																															
圏域6(田村・横内・大神地区)	352	30.7	34.4	27.3	3.7	30.1	44.0	52.0																																															
	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																															
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																															
圏域6(田村・横内・大神地区)	352	28.1	66.0	69.9	50.5	46.9	86.9	27.3																																															
小地域ケア会議の取組	<p>認知症の相談が増えてきていることを地域で情報共有し、認知症理解について、より一層の普及活動や相談先としての高齢者よろず相談センターの周知を行います。また、情報の普及活動や周知の為に回覧板を活用することが多いが、回覧板を見ない方もいるため、周知や普及活動の工夫が必要です。</p> <p>地域の行事が中止になることが続いたこともあり、地域で顔を合わす機会が減り地域活動の担い手の確保が課題です。</p>																																																						

圏域 7 (金田地区・豊田地区)																																																	
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在)</p> <p>人口 15,494 人 (男性 7,721 人、女性 7,773 人)</p> <p>高齢者数 4,643 人 (うち 75 歳以上 2,632 人)</p> <p>高齢化率 30.0 %</p> <p style="text-align: center;">※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在)</p> <p>要介護認定者数 828 人</p> <p><医療関係></p> <p>①在宅療養支援病院・診療所 1 カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2 カ所 ③在宅医療受入可能薬局 2 カ所 ④訪問看護ステーション 1 カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <p>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 2 施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 1 施設 介護老人保健施設 0 施設 介護付き有料老人ホーム 1 施設 住宅型有料老人ホーム 1 施設 サービス付き高齢者向け住宅 0 施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0 施設 夜間対応型訪問介護 0 施設 認知症対応型通所介護 1 施設 地域密着型通所介護 4 施設 小規模多機能型居宅介護 1 施設 看護小規模多機能型居宅介護 1 施設 認知症対応型共同生活介護 3 施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」とよだ 町内福祉村 2 カ所 登録ボランティア数 159 人</p>																																																
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> </tr> <tr> <td>圏域7(金田・豊田地区)</td> <td>359</td> <td>23.1</td> <td>31.5</td> <td>25.9</td> <td>1.7</td> <td>25.6</td> <td>39.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>圏域7(金田・豊田地区)</td> <td>359</td> <td>17.8</td> <td>72.4</td> <td>72.5</td> <td>54.6</td> <td>49.0</td> <td>93.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 7 (金田地区・豊田地区) では、リスク状況においては、市全体と比べて特に差のある項目はありません。また、「1 人暮らし」が市全体と比べて 7.3 ポイント低くなっています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	圏域7(金田・豊田地区)	359	23.1	31.5	25.9	1.7	25.6	39.3	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	圏域7(金田・豊田地区)	359	17.8	72.4	72.5	54.6	49.0	93.9
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6																																										
圏域7(金田・豊田地区)	359	23.1	31.5	25.9	1.7	25.6	39.3																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1																																										
圏域7(金田・豊田地区)	359	17.8	72.4	72.5	54.6	49.0	93.9																																										
小地域ケア会議の取組	<p>地域住民の中には、防犯上の理由などから個人情報提供を希望しない人も増えており、必要な個人情報が得られず、支援の方法に課題があります。緊急対応が必要な際に備えて、個人情報提供への理解を求めています。また、抱えている課題が複雑な方への支援については、関係者間、地域での情報共有を行い支援していく必要があります。</p>																																																

圏域 8 (金目地区・土沢地区)																																																							
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 25,247 人 (男性 12,784 人、女性 12,463 人) 高齢者数 6,898 人 (うち 75 歳以上 3,839 人) 高齢化率 27.3 % ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 1,080 人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 2 カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 3 カ所 ③在宅医療受入可能薬局 3 カ所 ④訪問看護ステーション 1 カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 3 施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0 施設 介護老人保健施設 1 施設 介護付き有料老人ホーム 0 施設 住宅型有料老人ホーム 2 施設 サービス付き高齢者向け住宅 0 施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1 施設 夜間対応型訪問介護 0 施設 認知症対応型通所介護 0 施設 地域密着型通所介護 5 施設 小規模多機能型居宅介護 1 施設 看護小規模多機能型居宅介護 0 施設 認知症対応型共同生活介護 1 施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在) <高齢者よろず相談センター> 「名称」ひらつかにし 町内福祉村 1 カ所 登録ボランティア数 96 人</p>																																																						
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域8(金目・土沢地区)</td> <td>358</td> <td>25.7</td> <td>33.8</td> <td>30.4</td> <td>3.1</td> <td>29.9</td> <td>41.3</td> <td>43.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域8(金目・土沢地区)</td> <td>358</td> <td>22.1</td> <td>70.1</td> <td>67.3</td> <td>55.9</td> <td>50.3</td> <td>88.8</td> <td>33.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 8 (金目地区・土沢地区)では、リスク状況がおおむね市全体より高くなっており、特に「閉じこもり傾向」が高くなっています。また、「週 2 回以上外出」が市全体と比べて低くなっています。</p>		n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域8(金目・土沢地区)	358	25.7	33.8	30.4	3.1	29.9	41.3	43.0		n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域8(金目・土沢地区)	358	22.1	70.1	67.3	55.9	50.3	88.8	33.8
	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																															
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																															
圏域8(金目・土沢地区)	358	25.7	33.8	30.4	3.1	29.9	41.3	43.0																																															
	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																															
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																															
圏域8(金目・土沢地区)	358	22.1	70.1	67.3	55.9	50.3	88.8	33.8																																															
小地域ケア会議の取組	<p>コロナ禍で、認知症の相談が増え、独居で家族とも連絡が取れず心配な方が増えています。また、支援を拒んでいる方が増えていることが課題となっています。</p> <p>送迎がないと外出出来ない方がいるため、ひとり暮らし昼食会に乗り合いタクシーを出すなど対応しています。</p> <p>サロンの参加者を増やすため、地区社協や民生委員児童委員が参加者に声掛けし、一緒に参加することや参加者を地区社協の役員が迎えに行くことも行っています。サロンの案内チラシは、世帯ごとではなく、必要と思われる方に個別に配付し、介護予防につながるよう働きかけを行っています。</p>																																																						

圏域 9 (なでしこ地区・花水地区)																																																	
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 25,966 人 (男性 12,594 人、女性 13,372 人) 高齢者数 6,862 人 (うち 75 歳以上 3,749 人) 高齢化率 26.4 % ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 1,217 人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 2 か所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 5 か所 ③在宅医療受入可能薬局 6 か所 ④訪問看護ステーション 2 か所</p> <p>出典： ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p>																																																
地区データ	<p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <table border="1"> <tr><td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td><td>2 施設</td></tr> <tr><td>うち、地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>0 施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>1 施設</td></tr> <tr><td>介護付き有料老人ホーム</td><td>2 施設</td></tr> <tr><td>住宅型有料老人ホーム</td><td>1 施設</td></tr> <tr><td>サービス付き高齢者向け住宅</td><td>0 施設</td></tr> <tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>0 施設</td></tr> <tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>0 施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>0 施設</td></tr> <tr><td>地域密着型通所介護</td><td>3 施設</td></tr> <tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>2 施設</td></tr> <tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>0 施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>2 施設</td></tr> </table> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」富士白苑 町内福祉村 2 か所 登録ボランティア数 157 人</p>	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	2 施設	うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0 施設	介護老人保健施設	1 施設	介護付き有料老人ホーム	2 施設	住宅型有料老人ホーム	1 施設	サービス付き高齢者向け住宅	0 施設	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0 施設	夜間対応型訪問介護	0 施設	認知症対応型通所介護	0 施設	地域密着型通所介護	3 施設	小規模多機能型居宅介護	2 施設	看護小規模多機能型居宅介護	0 施設	認知症対応型共同生活介護	2 施設																						
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	2 施設																																																
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0 施設																																																
介護老人保健施設	1 施設																																																
介護付き有料老人ホーム	2 施設																																																
住宅型有料老人ホーム	1 施設																																																
サービス付き高齢者向け住宅	0 施設																																																
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0 施設																																																
夜間対応型訪問介護	0 施設																																																
認知症対応型通所介護	0 施設																																																
地域密着型通所介護	3 施設																																																
小規模多機能型居宅介護	2 施設																																																
看護小規模多機能型居宅介護	0 施設																																																
認知症対応型共同生活介護	2 施設																																																
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体 4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域9(なでしこ・花水地区) 366</td> <td>22.4</td> <td>32.0</td> <td>19.7</td> <td>3.0</td> <td>26.0</td> <td>41.5</td> <td>41.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体 4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域9(なでしこ・花水地区) 366</td> <td>27.3</td> <td>74.4</td> <td>78.4</td> <td>56.3</td> <td>54.9</td> <td>90.4</td> <td>31.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 9 (なでしこ地区・花水地区) では、リスク状況においては、市全体と比べて特に差のある項目はありません。一方、「週 2 回以上外出」など生活状況等の項目で市全体より高いものが増えてきています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体 4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域9(なでしこ・花水地区) 366	22.4	32.0	19.7	3.0	26.0	41.5	41.8	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体 4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域9(なでしこ・花水地区) 366	27.3	74.4	78.4	56.3	54.9	90.4	31.4
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体 4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																										
圏域9(なでしこ・花水地区) 366	22.4	32.0	19.7	3.0	26.0	41.5	41.8																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体 4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																										
圏域9(なでしこ・花水地区) 366	27.3	74.4	78.4	56.3	54.9	90.4	31.4																																										
小地域ケア会議の取組	<p>独居認知症、家族疎遠の方が増えており、地域住民も対応に困っています。そういった方を孤立させないための体制が必要です。また、独居高齢者のみならず、高齢者のみの世帯、日中独居の方で支援が必要な方がいると思われるが、自治会で高齢者すべてを把握するのが困難となっています。高齢者の支援は民生委員児童委員中心で行っていますが、自治会、民生委員児童委員にもできることに限界があります。</p> <p>福祉村に足を運んでくれない、顔を合わせることがない方への支援として、「ご近所限定見守りボランティア」という向こう 3 軒両隣を見ていただけるボランティア活動を行っています。</p>																																																

圏域 10(富士見地区)																																																	
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 15,856人 (男性 7,833人、女性 8,023人) 高齢者数 4,776人 (うち 75歳以上 2,635人) 高齢化率 30.1% ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 867人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 1カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 4カ所 ③在宅医療受入可能薬局 5カ所 ④訪問看護ステーション 2カ所</p> <p>出典： ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 1施設 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設 介護老人保健施設 0施設 介護付き有料老人ホーム 1施設 住宅型有料老人ホーム 0施設 サービス付き高齢者向け住宅 1施設 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設 夜間対応型訪問介護 0施設 認知症対応型通所介護 0施設 地域密着型通所介護 5施設 小規模多機能型居宅介護 1施設 看護小規模多機能型居宅介護 0施設 認知症対応型共同生活介護 1施設</p> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在) <高齢者よろず相談センター> 「名称」ふじみ 町内福祉村 1カ所 登録ボランティア数 108人</p>																																																
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> </tr> <tr> <td>圏域10(富士見地区)</td> <td>357</td> <td>20.2</td> <td>33.1</td> <td>20.2</td> <td>1.4</td> <td>24.6</td> <td>35.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>圏域10(富士見地区)</td> <td>357</td> <td>24.9</td> <td>72.8</td> <td>76.5</td> <td>56.1</td> <td>57.4</td> <td>91.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 10(富士見地区)では、リスク状況においては、おおむね市全体と比べて低く、特に「認知機能の低下」は市全体と比べて 5 ポイント低くなっています。また、「生きがいあり」は市全体と比べて 5 ポイント以上高くなっています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	圏域10(富士見地区)	357	20.2	33.1	20.2	1.4	24.6	35.6	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	圏域10(富士見地区)	357	24.9	72.8	76.5	56.1	57.4	91.0
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6																																										
圏域10(富士見地区)	357	20.2	33.1	20.2	1.4	24.6	35.6																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1																																										
圏域10(富士見地区)	357	24.9	72.8	76.5	56.1	57.4	91.0																																										
小地域ケア会議の取組	<p>独居高齢者、認知症の増加に伴い、タバコの不始末などによる火災予防について地域課題としてあがっています。そうした世帯が増加することによるゴミ出し、火災の予防、買い物困難者など生活に密着した課題が増えてくることが地域課題となっています。また、ヤングケアラー問題が浮上しています。主任児童委員だけでは支援の限界があるため、民生委員児童委員、小・中学校、教育委員会、高齢者よろず相談センターとの協力体制が必要となり、問題の周知検討する中で、子育てネットワークや福祉村主催の寺子屋など、新しい資源を発掘することが出来ています。</p>																																																

圏域 11 (松が丘地区)																																																	
<p>地区データ</p>	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 7,674人 (男性 3,763人、女性 3,911人) 高齢者数 2,457人 (うち 75歳以上 1,449人) 高齢化率 32.0% ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 448人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 1カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 0カ所 ③在宅医療受入可能薬局 1カ所 ④訪問看護ステーション 1カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p>																																																
	<p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <table border="0"> <tr><td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>うち、地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>介護付き有料老人ホーム</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>住宅型有料老人ホーム</td><td>2施設</td></tr> <tr><td>サービス付き高齢者向け住宅</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>地域密着型通所介護</td><td>2施設</td></tr> <tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>1施設</td></tr> </table> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」まつがおか 町内福祉村 1カ所 登録ボランティア数 83人</p>	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0施設	うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設	介護老人保健施設	0施設	介護付き有料老人ホーム	1施設	住宅型有料老人ホーム	2施設	サービス付き高齢者向け住宅	0施設	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設	夜間対応型訪問介護	0施設	認知症対応型通所介護	0施設	地域密着型通所介護	2施設	小規模多機能型居宅介護	0施設	看護小規模多機能型居宅介護	0施設	認知症対応型共同生活介護	1施設																						
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0施設																																																
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設																																																
介護老人保健施設	0施設																																																
介護付き有料老人ホーム	1施設																																																
住宅型有料老人ホーム	2施設																																																
サービス付き高齢者向け住宅	0施設																																																
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設																																																
夜間対応型訪問介護	0施設																																																
認知症対応型通所介護	0施設																																																
地域密着型通所介護	2施設																																																
小規模多機能型居宅介護	0施設																																																
看護小規模多機能型居宅介護	0施設																																																
認知症対応型共同生活介護	1施設																																																
<p>地区データ</p>	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> </tr> <tr> <td>圏域11(松が丘地区)</td> <td>346</td> <td>20.2</td> <td>32.4</td> <td>20.8</td> <td>0.9</td> <td>24.9</td> <td>40.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>圏域11(松が丘地区)</td> <td>346</td> <td>34.4</td> <td>75.2</td> <td>76.3</td> <td>55.8</td> <td>49.4</td> <td>90.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 11 (松が丘地区)では、リスク状況においては、市全体と比べて大きく差のある項目はなく、特に「低栄養状態」は市全体と比べて低くなっています。生活状況等の項目はおおむね市全体と比べて高くなっていますが、「認知症の相談窓口を知っている」の割合は市全体と比べて低くなっています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	圏域11(松が丘地区)	346	20.2	32.4	20.8	0.9	24.9	40.8	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	圏域11(松が丘地区)	346	34.4	75.2	76.3	55.8	49.4	90.5
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6																																										
圏域11(松が丘地区)	346	20.2	32.4	20.8	0.9	24.9	40.8																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1																																										
圏域11(松が丘地区)	346	34.4	75.2	76.3	55.8	49.4	90.5																																										
<p>小地域ケア会議の取組</p>	<p>地域の中で高齢化率が30%を超えており、日々の相談件数も多くなっています。</p> <p>独居や身寄りがいない方の支援の必要性や精神障がいを抱えている家族、認知症高齢者の方に対する支援について、障がいや認知症の正しい理解の上、見守り体制の構築が課題です。また、福祉村の運営・利用について、広く地域住民に理解や協力を求めていく必要があります。</p>																																																

圏域 12(港地区)																																																	
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在)</p> <p>人口 14,229人 (男性 6,994人、女性 7,235人)</p> <p>高齢者数 4,220人 (うち 75歳以上 2,292人)</p> <p>高齢化率 29.7%</p> <p style="text-align: center;">※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在)</p> <p>要介護認定者数 713人</p> <p><医療関係></p> <p>①在宅療養支援病院・診療所 4カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所 ③在宅医療受入可能薬局 2カ所 ④訪問看護ステーション 2カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <table border="0"> <tr><td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>うち、地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>介護付き有料老人ホーム</td><td>1</td><td>施設</td></tr> <tr><td>住宅型有料老人ホーム</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>サービス付き高齢者向け住宅</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>地域密着型通所介護</td><td>2</td><td>施設</td></tr> <tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>0</td><td>施設</td></tr> <tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>1</td><td>施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>1</td><td>施設</td></tr> </table> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」みなど</p> <table border="0"> <tr><td>町内福祉村</td><td>1</td><td>カ所</td></tr> <tr><td>登録ボランティア数</td><td>25</td><td>人</td></tr> </table>	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0	施設	うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0	施設	介護老人保健施設	0	施設	介護付き有料老人ホーム	1	施設	住宅型有料老人ホーム	0	施設	サービス付き高齢者向け住宅	0	施設	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	施設	夜間対応型訪問介護	0	施設	認知症対応型通所介護	0	施設	地域密着型通所介護	2	施設	小規模多機能型居宅介護	0	施設	看護小規模多機能型居宅介護	1	施設	認知症対応型共同生活介護	1	施設	町内福祉村	1	カ所	登録ボランティア数	25	人			
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0	施設																																															
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0	施設																																															
介護老人保健施設	0	施設																																															
介護付き有料老人ホーム	1	施設																																															
住宅型有料老人ホーム	0	施設																																															
サービス付き高齢者向け住宅	0	施設																																															
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	施設																																															
夜間対応型訪問介護	0	施設																																															
認知症対応型通所介護	0	施設																																															
地域密着型通所介護	2	施設																																															
小規模多機能型居宅介護	0	施設																																															
看護小規模多機能型居宅介護	1	施設																																															
認知症対応型共同生活介護	1	施設																																															
町内福祉村	1	カ所																																															
登録ボランティア数	25	人																																															
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> </tr> <tr> <td>圏域12(港地区)</td> <td>360</td> <td>18.1</td> <td>29.7</td> <td>18.9</td> <td>3.1</td> <td>23.3</td> <td>39.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体</td> <td>4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> </tr> <tr> <td>圏域12(港地区)</td> <td>360</td> <td>21.4</td> <td>78.3</td> <td>79.4</td> <td>59.2</td> <td>56.1</td> <td>91.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 12(港地区)では、リスク状況においては、おおむね市全体と比べて低くなっています。また、生活状況等の項目はおおむね市全体と比べて高くなっています。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	圏域12(港地区)	360	18.1	29.7	18.9	3.1	23.3	39.7	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	圏域12(港地区)	360	21.4	78.3	79.4	59.2	56.1	91.4
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体	4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6																																										
圏域12(港地区)	360	18.1	29.7	18.9	3.1	23.3	39.7																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体	4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1																																										
圏域12(港地区)	360	21.4	78.3	79.4	59.2	56.1	91.4																																										
組 小地域ケア会議の取	<p>自治会だけでは地域の課題を把握しきれないため、民生委員児童委員などとの連携の必要性や検討地域をより細分化し、対象地域特有の課題を見出すことが必要です。また、自治会に未加入の方への支援をどのようにするかが課題です。コロナ禍に関わらず、近隣との関わりが希薄になり災害時の支援される側とする側のマッチングが難しくなっていることが課題です。</p>																																																

圏域 13(崇善地区・松原地区)																																																	
地区データ	<p><高齢者の人口の状況> (2023年10月1日現在) 人口 26,630人 (男性 13,309人、女性 13,321人) 高齢者数 6,619人 (うち75歳以上 3,533人) 高齢化率 24.9% ※住民基本台帳に基づく。</p> <p><要介護・要支援の認定状況> (2023年9月末現在) 要介護認定者数 1,076人</p> <p><医療関係> ①在宅療養支援病院・診療所 7カ所 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 5カ所 ③在宅医療受入可能薬局 6カ所 ④訪問看護ステーション 3カ所</p> <p>出典: ①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』</p> <p><施設・地域密着型サービス> (2023年10月1日現在)</p> <table border="0"> <tr><td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>うち、地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>介護付き有料老人ホーム</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>住宅型有料老人ホーム</td><td>3施設</td></tr> <tr><td>サービス付き高齢者向け住宅</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>夜間対応型訪問介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型通所介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>地域密着型通所介護</td><td>9施設</td></tr> <tr><td>小規模多機能型居宅介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>看護小規模多機能型居宅介護</td><td>0施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>0施設</td></tr> </table> <p><地域拠点等> (2023年10月1日現在)</p> <p><高齢者よろず相談センター> 「名称」ゆりのき 町内福祉村 1カ所 登録ボランティア数 95人</p>	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0施設	うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設	介護老人保健施設	1施設	介護付き有料老人ホーム	1施設	住宅型有料老人ホーム	3施設	サービス付き高齢者向け住宅	1施設	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設	夜間対応型訪問介護	0施設	認知症対応型通所介護	0施設	地域密着型通所介護	9施設	小規模多機能型居宅介護	0施設	看護小規模多機能型居宅介護	0施設	認知症対応型共同生活介護	0施設																						
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0施設																																																
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設																																																
介護老人保健施設	1施設																																																
介護付き有料老人ホーム	1施設																																																
住宅型有料老人ホーム	3施設																																																
サービス付き高齢者向け住宅	1施設																																																
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設																																																
夜間対応型訪問介護	0施設																																																
認知症対応型通所介護	0施設																																																
地域密着型通所介護	9施設																																																
小規模多機能型居宅介護	0施設																																																
看護小規模多機能型居宅介護	0施設																																																
認知症対応型共同生活介護	0施設																																																
地区データ	<p>【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>運動器の機能低下</th> <th>転倒リスク</th> <th>閉じこもり傾向</th> <th>低栄養状態</th> <th>口腔機能の低下</th> <th>認知機能の低下</th> <th>うつ傾向</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体 4,661</td> <td>23.1</td> <td>32.3</td> <td>23.3</td> <td>2.5</td> <td>26.5</td> <td>40.6</td> <td>44.5</td> </tr> <tr> <td>圏域13(崇善・松原地区) 348</td> <td>24.7</td> <td>36.5</td> <td>20.1</td> <td>3.2</td> <td>26.7</td> <td>36.8</td> <td>43.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活状況等(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>n=</th> <th>1人暮らし</th> <th>健康状態良い</th> <th>週2回以上外出</th> <th>地域活動に参加している</th> <th>生きがいあり</th> <th>愚痴を聞いてくれる人がいる</th> <th>認知症の相談窓口を知っている</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市全体 4,661</td> <td>25.1</td> <td>71.9</td> <td>74.4</td> <td>54.6</td> <td>52.1</td> <td>91.1</td> <td>28.0</td> </tr> <tr> <td>圏域13(崇善・松原地区) 348</td> <td>31.3</td> <td>68.4</td> <td>76.7</td> <td>52.9</td> <td>53.7</td> <td>90.0</td> <td>24.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>圏域 13(崇善地区・松原地区)では、特に「転倒リスク」が市全体と比べて高く、一方、「認知機能の低下」が市全体と比べて低くなっています。また、生活状況等の項目は市全体と比べて特に差のある項目はありません。</p>	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	市全体 4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5	圏域13(崇善・松原地区) 348	24.7	36.5	20.1	3.2	26.7	36.8	43.1	n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている	市全体 4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0	圏域13(崇善・松原地区) 348	31.3	68.4	76.7	52.9	53.7	90.0	24.7
n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向																																										
市全体 4,661	23.1	32.3	23.3	2.5	26.5	40.6	44.5																																										
圏域13(崇善・松原地区) 348	24.7	36.5	20.1	3.2	26.7	36.8	43.1																																										
n=	1人暮らし	健康状態良い	週2回以上外出	地域活動に参加している	生きがいあり	愚痴を聞いてくれる人がいる	認知症の相談窓口を知っている																																										
市全体 4,661	25.1	71.9	74.4	54.6	52.1	91.1	28.0																																										
圏域13(崇善・松原地区) 348	31.3	68.4	76.7	52.9	53.7	90.0	24.7																																										
組 小地域ケア会議の取	<p>地域の中にマンションが多く、そのマンションの自治会未加入問題があがっています。自治会に加入しないために、高齢者の把握ができない、地域の集まり等への周知が出来ないため、今後閉じこもりの高齢者が増えていくのではないかと課題があります。</p> <p>住民が地域課題を我が事と捉えられず、地域活動に参加する人がいないという課題から、解決策として出た「ながら見守り運動」を地域に広め、住民の意識を高めていく必要があります。また、若い層や小中学校関係をどのようにして一緒に検討の場に引き込んでいくかが課題となっています。</p>																																																

(5) 第 8 期計画の振り返り

ア. 第 8 期計画の成果指標・評価

第 8 期計画において、基本施策及び施策で設定した成果指標の結果は、次のとおりです。第 9 期計画では基本目標の指標とともに、引き続き第 8 期の指標を確認し、事業の効果や施策を検討する際の参考とします。

基本目標 1 健康で生きがいに満ちた暮らし

施策	目標	測定方法	28 年度 現況	R1 年度 実績	R4 年度 実績
1 健康長寿へのチャレンジ					
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	地域で手助けをしたい高齢者の割合を増やします。	「一般高齢者調査」 『手助けをしたい』	30.90%	37.80%	30.90%
(2)地域で取り組む健康長寿へのチャレンジ	健康チャレンジに取り組んでいる高齢者を増やします。	「一般高齢者調査」健康チャレンジに『取り組んでいる』	51.90%	53.10%	52.20%
2 生涯現役社会における生きがいづくりの推進					
(1)地域における高齢者の生きがい・健康づくり	ゆめクラブへの加入率を維持します。	各年 4 月 1 日現在の 60 歳以上の人数に対する会員数の割合	6.00%	5.02%	4.05%
(2)多様な働き方への支援	高齢者の就労率を増やします。	「一般高齢者調査」 『就業している』	29.80%	32.60%	30.70%

基本目標 2 住み慣れた地域で安心のある生活健康で生きがいに満ちた暮らし

施策	目標	測定方法	H28 年度 実績	R1 年度 実績	R4 年度 実績
1 地域ネットワークの充実					
(1)高齢者よろず相談センターの機能強化	高齢者よろず相談センターの認知度を高めま	「一般高齢者調査」 『知っている』	17.40%	22.00%	23.90%
(2)地域資源との連携強化	地域活動へ参加している高齢者の割合を増や	「一般高齢者調査」 『参加している』	21.10%	17.10%	12.40%
2 医療・介護連携の推進					
医療機関との連携がうまく取れていると感じるケアマネジャーの割合を増やします。		「事業所調査」の居宅介護支援事業所 『医療機関との連携が取れている』	66.20%	56.60%	89.10%
3 認知症支援策の推進					
認知症の方の対応方法や相談窓口を知っている高齢者を増やします。		「一般高齢者調査」 『知っていた』	18.50%	23.50%	24.80%
4 高齢者生活支援体制の構築					
(1)生活の安心・安全確保	平塚市の高齢者福祉施策について、充実していると感じる高齢者を増や	「一般高齢者調査」 平塚市の高齢者福祉施策が『充実している』	25.60%	24.60%	23.40%
(2)要介護者及び家族介護者への支援	介護に負担や悩みを感じていない方を増や	「要介護認定者調査」 家族介護者が『負担や悩みを感じる』と回答していない人の割合	50.40%	43.10%	41.00%
5 高齢者居住安定確保の推進					
(1)良質な高齢者向け住まいの供給促進	多様な住まいの整備により、入所待機者数を減	「特養入所希望者調査」 『今すぐに入所したい』と待機者実数から算出	122 人	152 人	115 人
(2)高齢者が円滑に入居できる体制づくり	賃貸住宅に円滑に入居できる仕組みを構築	「一般高齢者調査」 不安に感じること『住まいに関すること』と回答しなかった人の割合	—	86.10%	86.20%

基本目標 3 いのちと権利を見守る地域社会

施策	目標	測定方法	H28年度実績	R1年度実績	R4年度実績
1 孤独死の防止に向けた取組みの充実					
(1)見守り活動の推進	地域の中で「声かけ・見守り」をしたいと考えている高齢者の割合を増やします。	「一般高齢者調査」『手助けをしたい』とその内容『声かけ・見守り』から算出	13.50%	17.10%	16.60%
2 権利擁護事業の充実					
(1)日常生活を支える権利擁護事業の推進	成年後見制度を知っている方の割合を増やします。	「一般高齢者調査」『知っている』	40.30%	40.80%	41.60%
(2)高齢者虐待防止のための取組	高齢者虐待の通報先や相談窓口を知っている高齢者を増やします。	「一般高齢者調査」『知っていた』	19.60%	21.30%	20.30%
3 災害に対する取組の推進					
登録された避難行動要支援者の支援をする方を増やします。		—	—	—	—

基本目標 4 人に寄り添う介護サービス

施策	目標	測定方法	H28年度実績	R1年度実績	R4年度実績
1 介護保険事業の円滑な実施					
(1)情報提供の充実	介護保険サービスや事業者情報への認識や理解度を高めます。	「要介護認定者調査」今後利用してみたいと思うサービス『わかる』と回答した人(『わからない』以外と回答した人)の割合	94.50%	95.00%	95.80%
(2)サービスの質の向上	介護保険サービスの満足度を向上させます。	「要介護認定者調査」『満足』(介護サービス全般)	75.10%	78.50%	76.20%
(3)介護人材の確保及びスキルアップ	介護人材が確保・定着している事業所を増やし、人手不足を感じたことがない事業所を増やします。	「居宅介護支援事業所調査」『人手不足を感じたことがない』『あまり感じたことがない』	26.20%	14.20%	35.90%
		「事業所調査」『人手不足を感じたことがない』『あまり感じたことがない』	—	—	20.40%

介護人材需給推計

(人)

	介護職員数 (需要推計)	介護職員数 (供給推計)	介護職員数 (需要と供給の差)
令和 4(2022)年	3,167	3,167	0
令和 8(2026)年	4,436	3,425	1,011
令和 12(2030)年	4,808	3,612	1,196
令和 17(2035)年	5,227	3,775	1,452
令和 22(2040)年	5,307	3,884	1,423
令和 27(2045)年	5,134	3,957	1,177
令和 32(2050)年	5,180	4,005	1,175

※ 「第9期介護保険事業計画に基づく介護人材の需給推計ワークシート」を利用

イ.保険者機能強化推進交付金等に係る評価指標

【保険者機能強化推進交付金の評価指標(令和5年度)】

令和5年度 評価指標	項目数	配点	平塚市 得点	県平均 点数
I PDCA サイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築	7	135	110	85.15
II 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進	44	1,020	740	596.82
(1)介護支援専門員・介護サービス事業所等	5	100	90	66.82
(2)高齢者よろず相談センター・地域ケア会議	7	105	55	59.70
(3)在宅医療・介護連携	5	100	100	81.97
(4)認知症総合支援	5	100	95	71.06
(5)介護予防/日常生活支援	12	240	185	116.52
(6)生活支援体制の整備	5	75	50	50.30
(7)要介護状態の維持・改善の状況等	5	300	165	150.45
III 介護保険運営の安定化に資する施策の推進	11	200	135	100.18
(1)介護給付の適正化	7	120	70	61.82
(2)介護人材の確保	4	80	65	38.36

【介護保険保険者努力支援交付金の評価指標(令和5年度)】

令和5年度 評価指標	項目数	配点	平塚市 得点	県平均 点数
I PDCA サイクルの活用による保険者機能の強化に向けた体制等の構築	2	35	25	20.45
II 自立支援、重度化防止等に資する施策の推進	26	755	465	384.24
(1)介護支援専門員・介護サービス事業所等	-	-	-	-
(2)高齢者よろず相談センター・地域ケア会議	4	60	10	25.91
(3)在宅医療・介護連携	1	20	20	19.24
(4)認知症総合支援	2	40	35	30.91
(5)介護予防/日常生活支援	12	320	230	147.42
(6)生活支援体制の整備	2	15	5	10.30
(7)要介護状態の維持・改善の状況等	5	300	165	150.45
III 介護保険運営の安定化に資する施策の推進	1	40	30	16.97
(1)介護給付の適正化	-	-	-	-
(2)介護人材の確保	1	40	30	16.97

(6) 計画策定にあたっての検討経緯

ア.検討スケジュール

開催日	会議名	内容
令和5年7月6日	令和5年度第1回平塚市 介護保険運営協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])に係るアンケート 調査結果の概要、策定方針、概要、 スケジュールについて
令和5年7月27日	令和5年度第1回平塚市 地域包括支援センター運営協議会	
令和5年8月3日	令和5年度第1回平塚市 在宅医療介護連携推進協議会	
令和5年10月3日	令和5年度第2回平塚市 成年後見制度利用促進協議会	
令和5年10月12日	令和5年度第2回平塚市 介護保険運営協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])の素案の概要、 計画策定に向けたパブリックコメント の実施について
令和5年11月9日	令和5年度第2回平塚市 地域包括支援センター運営協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])計画策定に向け たパブリックコメントの実施について
令和5年11月16日	令和5年度第2回平塚市 在宅医療介護連携推進協議会	
令和5年12月14日	令和5年度第3回平塚市 介護保険運営協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])の素案について
令和6年2月8日	令和5年度第4回平塚市 介護保険運営協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])素案に対するパ ブリックコメントについて
令和6年3月21日	令和5年度第3回平塚市 在宅医療介護連携推進協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])素案に対するパ ブリックコメントの実施結果について
令和6年3月28日	令和5年度第3回平塚市 地域包括支援センター運営協議会	
令和6年3月28日	令和5年度第5回平塚市 介護保険運営協議会	平塚市高齢者福祉計画(介護保険 事業計画[第9期])について

イ.平塚市介護保険運営協議会委員名簿

令和5年10月1日現在

所属団体等	氏名
一般社団法人平塚市医師会	会長 小宮山 学
社会福祉法人平塚市社会福祉協議会	副会長 内藤 和子
第1号被保険者代表	曾根 正子
第2号被保険者代表	福原 智恵子
介護サービス利用者代表	湯川 悦子
平塚市老人クラブ連合会	松下 傳
西湘地域労働者福祉協議会	有働 和由
ひらつか地域介護システム会議	大畑 直裕
	柳川 克美
	内田 俊彦
一般社団法人平塚歯科医師会	萩原 正明
公益社団法人平塚中郡薬剤師会	樽本 浩宣
平塚市民生委員児童委員協議会	井上 勝博
大学教授等	船水 浩行

(敬称略)

ウ.平塚市地域包括支援センター運営協議会委員名簿

令和5年10月1日現在

所属団体等	氏名
公益社団法人平塚中郡薬剤師会	会長 小川 明男
平塚市民生委員児童委員協議会	副会長 井上 勝博
平塚市老人クラブ連合会	松下 傳
1号被保険者代表	石黒 悦子
2号被保険者代表	森住 由紀子
一般社団法人平塚市医師会	小宮山 学
一般社団法人平塚歯科医師会	今村 豊
平塚市自治会連絡協議会	緑川 政雄
社会福祉法人平塚市社会福祉協議会	平林 弘子
神奈川県平塚保健福祉事務所	望月 真里子
大学教授等	島本 さと子

(敬称略)

資料

エ.平塚市在宅医療介護連携推進協議会委員名簿

令和5年10月1日現在

所属団体等	氏名
一般社団法人平塚市医師会	会長 内門 大丈
公益社団法人平塚中郡薬剤師会	副会長 三觜 太郎
一般社団法人平塚市医師会	倉田 あや
一般社団法人平塚歯科医師会	萩原 正明
ひらつか地域介護システム会議	望月 和憲
	岩淵 洋子
	渡辺 多恵子
国家公務員共済組合連合会平塚共済病院	稲瀬 直彦
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会湘南平塚病院	片桐 真人
平塚市民病院	杉木 正
平塚市地域包括支援センターふじみ	牧田 律子
平塚市地域包括支援センターまつがおか	田中 朝子
平塚市社会福祉協議会	岩崎 浩臣
神奈川県平塚保健福祉事務所	望月 真里子
大学教授等	石原 孝子

(敬称略)

オ.平塚市成年後見制度利用促進協議会委員名簿

令和5年10月1日現在

所属団体等	氏名
神奈川県弁護士会	会長 町川 智康
公益社団法人神奈川県社会福祉士会	副会長 田中 晃
公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート神奈川県支部	高木 英恵
一般社団法人 コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部	田村 等
東京地方税理士会 平塚支部	村田 一秀
特定非営利活動法人 NPO 成年後見湘南	前橋 克次
平塚市障がい者団体連合会	長橋 尚子
平塚市地域包括支援センター おおすみ	北村 祐貴
大学教授等	阿部 正昭

(敬称略)

(7) 高齢者よろず相談センター

令和5年10月1日現在

圏域名	担当地区	名称	住所	電話番号
圏域1	旭北	あさひきた	根坂間 218-7	30-3611
圏域2	旭南	あさひみなみ	高村 203 13-104	31-4932
圏域3	城島・岡崎	おおすみ	岡崎 6130	51-6433
圏域4	四之宮・八幡・真土	倉田会	東真土 4-4-31	53-1930
圏域5	中原・南原	ごてん	御殿 2-17-42	31-6957
圏域6	田村・横内・大神	サンレジデンス 湘南	田村 2-11-5	54-7009
圏域7	金田・豊田	とよだ	南豊田 85-1	36-2501
圏域8	金目・土沢	ひらつかにし	<金目窓口> 北金目 2-36-14 <土沢窓口> 土屋 2198-7	59-5544 73-5848
圏域9	なでしこ・花水	富士白苑	唐ヶ原 1	61-5050
圏域10	富士見	ふじみ	中里 11-17SSビル 1階	30-5010
圏域11	松が丘	まつがおか	東中原 2-2-59	35-4465
圏域12	港	みなと	夕陽ヶ丘 55-14	73-5422
圏域13	崇善・松原	ゆりのき	立野町 31-20	33-2334

資料

(8) 市内の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の設置状況

ア.有料老人ホーム(介護付)

有料老人ホーム(介護付) 入居定員総数 860 人

令和5年10月1日現在

施設名	所在地	定員数
ミモザ平塚高浜台	平塚市高浜台 19-19	30
SOMPO ケア ラヴィーレ湘南平塚	平塚市西八幡 1-7-30	91
湘南ふれあいの園 平塚	平塚市袖ヶ浜 1-12	80
慶愛苑 平塚	平塚市東中原 2-1-5	59
ビータスホーム	平塚市御殿 4-1-33	48
サンガーデン湘南	平塚市中堂 18-4	60
SOMPO ケア ラヴィーレ湘南平塚式番館	平塚市西八幡 1-7-27	60
ミモザ湘南平塚	平塚市東真土 1-8-3	55
シニアフォレスト湘南平塚	平塚市東真土 2-5-10	50
悠悠みらい	平塚市入野 70	28
ここち平塚	平塚市四之宮 2-11-37	58
ニチイケアセンターさがみの国湘南	平塚市四之宮 4-20-37	55
介護付き有料老人ホーム エクセレント平塚	平塚市平塚 3-9-5	58
ここち平塚式番館	平塚市黒部丘 12-34	55
ココファンメゾン四之宮	平塚市四之宮 1-3-66	18
ココファンメゾン湘南平	平塚市万田 2-28-7	15
ひらつか悠生苑	平塚市徳延 4	40

イ.有料老人ホーム(住宅型)

有料老人ホーム(住宅型) 入居定員総数 872 人

令和 5 年 10 月 1 日現在

施設名	所在地	定員数
メディカルホームメディトピア真田	平塚市真田 2-6-27	35
有料老人ホームサニーライフ平塚御殿	平塚市御殿 1-32-32	115
ガーデンコート平塚	平塚市万田 1-11-30	48
福寿ひらつか田村	平塚市田村 6-15-24	30
アスカ	平塚市高根 1-3-10	21
住宅型有料老人ホームアスカⅡ	平塚市高根 1-2-18	12
リアン平塚東真土	平塚市東真土 1-10-61	23
ココファンメディカルタウン湘南四之宮	平塚市四之宮 1-3-57	49
ココファンメゾンあさひ	平塚市万田 3-32-3	15
ココファンメゾン四之宮Ⅱ	平塚市四之宮 1-3-66	27
ひらつか療養センター	平塚市老松町 16-13	26
住宅型有料老人ホームプルメリア	平塚市出縄 6-20	14
イリーゼ湘南ひらつか	平塚市東真土 4-11-45	58
ブルーリボン平塚	平塚市東中原 1-2-32	27
クローバーライフ平塚	平塚市東八幡 2-4-8	47
有料老人ホームハピネス菜の花の里	平塚市東真土 2-5-9	30
ファミリー・ホスピス四之宮ハウス	平塚市四之宮 2-23-19	37
有料老人ホームハピネスあんずの里	平塚市立野町 42-3	31
住宅型有料老人ホームオズドアー平塚	平塚市中堂 6-5	22
サンホーム湘南新町	平塚市新町 5-45	38
サンホーム湘南真土	平塚市東真土 3-1-10	38
住宅型有料老人ホーム優和	平塚市万田 2-21-19	18
住宅型有料老人ホームアスカ片岡	平塚市片岡 734-7	16
有料老人ホームハピネスかんなの里	平塚市四之宮 2-4-3	50
住宅型有料老人ホームグランアスカ松風	平塚市松風町 9-17	26
住宅型有料老人ホーム優和 長持住宅	平塚市長持 4-7-3	19

資料

ウ.サービス付き高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅総登録戸数 390 戸

令和 5 年 10 月 1 日現在

施設名	所在地	登録戸数
ココファンリビング湘南こゆるぎ	平塚市万田 1-21-10	12
福寿ひらつか四之宮あさなぎ	平塚市四之宮 4-16-2	12
ココファンレジデンス平塚やさか	平塚市西八幡 2-17-31	43
れんげの郷山下	平塚市山下 3-22-43	19
ココファン湘南平塚	平塚市平塚 1-2-2	44
ミモザ湘南平塚ライラック苑	平塚市東真土 3-8-41	49
ココファン湘南平塚式番館	平塚市錦町 22-6	59
ふるさとホーム平塚	平塚市東真土 1-2-30	40
リビングケア唯の家 平塚大神壺番館	平塚市大神 2-15-35	15
リビングケア唯の家 平塚大神式番館	平塚市大神 2-15-36	15
ゆいまーるケア湘南平塚	平塚市東八幡 3-13-13	82

(9) 高齢者福祉施策関連事業

ア.基本目標Ⅰ「健康で生きがいに満ちた暮らし」

事業名	担当課	事業概要
多様な学習事業の推進	中央公民館	シニア学級等の公民館事業を通して、新しい時代に即応した生き方や現代的な課題、余暇の活用方法など多様な学習の機会を提供します。
多様な学習情報の提供	中央公民館 文化・交流課	公民館だよりを通して、公民館事業や公民館利用団体の情報を幅広く提供します。また、平塚市にゆかりのある人物や活動などを広く紹介する文化情報誌「たわわ」を年3回発行します。
文化事業の充実	社会教育課 中央公民館	公民館まつりや公民館フェスティバル、平塚市文化祭、ひらつか市展を通して、文化・芸能・芸術作品の発表や交流の場を提供します。
出前図書館	中央図書館	施設等に入所中で来館が難しい方など、個人での図書館の利用が困難な方が入所・所属する団体の読書環境の充実を支援するサービスです。読書を通じ、学習機会の提供や脳活を推進します。
活動拠点の整備	協働推進課	コミュニティ活動の活性化を図るため、活動の拠点となる自治会館などの整備を支援します。
福社会館、七国荘及び余熱利用施設の活用	福祉総務課	市内3か所に設置している福社会館(福社会館、南部福社会館、西部福社会館)、七国荘及び余熱利用施設は、高齢者や障がい者等の福祉の増進と生活の向上を図り、ふれあいの場を提供します。
平塚栗原ホームの活用	福祉総務課	平塚栗原ホームは、高齢者や障がい者等の福祉の増進と生活の向上並びに地域福祉の推進を図ります。
健康増進事業	健康課	生活習慣病の発症や重症化を予防し、健康の保持増進を目的に「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という意識の普及啓発を推進し健康増進法に基づく健康増進事業を実施します。
予防接種事業	健康課	感染の拡大を防ぐため予防接種法に基づき実施します。
感染症予防事業	健康課	感染症法に定める健康診断や感染症に対する消毒業務等を保健福祉事務所と連携を取りながら実施します。
地域保健健康づくり事業	健康課	「自分の健康は自分で守り、自分でつくる」という認識のもとに、各人が栄養、運動、休養のバランスのとれた日常生活が送れるよう地域住民と共に健康づくりを推進するために実施します。

イ.基本目標 2 「住み慣れた地域で安心のある生活」

事業名	担当課	事業概要
民生委員への支援 (情報提供及び研修の実施)	福祉総務課	地域住民の身近な相談相手、支援者である民生委員 児童委員の活動を支援するため、定例会等を通じての 情報提供や全体研修会を実施します。さらには平塚市 民生委員児童委員協議会が実施する各種研修を支援 します。
社会福祉協議会への 支援	福祉総務課	地域福祉の推進のため、各種相談や地域福祉活動な どを行なう社会福祉協議会を支援します。
行方不明者対策	危機管理課	自力で帰宅できない高齢者が行方不明になった場合 に、平塚警察署と連携し、防災行政無線やほっとメール ひらつかなどにより、市民からの情報提供を呼びかけま す。
バリアフリー促進事業	交通政策課	バリアフリー法に基づく平塚市バリアフリー基本構想 に掲げた特定事業及びその他の事業について、関連 事業者とともにバリアフリー化を促進します。
県みんなのバリアフリー 街づくり条例による公共 的施設のバリアフリー化 の促進	福祉総務課	「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」に基づ いて、不特定多数の人が利用する建築物や道路など公 共的施設のバリアフリー化を促進します。
交通安全教室等の開催	交通政策課	高齢者の交通事故を未然に防止するため、交通安全 教室を開催し、交通安全教育を推進します。
交通安全の啓発	交通政策課	交通ルールの遵守やマナーの向上に向けた交通安全 啓発活動を行い、高齢者の交通事故の防止を目指しま す。
木造住宅耐震化促進 事業	建築指導課	旧耐震基準で建築された建築物(昭和 56 年 5 月末 までに着工)の木造住宅の耐震診断や耐震補強設 計、耐震補強工事を支援し、地震時における木造住宅 の安全性の向上を図ります。
空家等対策推進事業	まちづくり政策課	「平塚市空家等対策計画」に基づき、関連団体等と連 携して、空家等の発生抑制、適正管理、及び利活用の 促進等について、取り組みます。
災害防止講演会	予防課	事業所(講演内容により福祉施設を含む場合があ る。)の防火管理者等に対し「災害防止講演会」を実 施します。

事業名	担当課	事業概要
防災知識の普及	災害対策課	高齢者等に対し、防災知識の普及に努め、防災意識の向上を図ります。
防犯対策各種事業	危機管理課	高齢者が安心して生活できるように、犯罪のない明るいまちづくりを目指して、各種防犯活動などを推進します。
高齢者を狙った特殊詐欺の被害防止	危機管理課	65歳以上の高齢者が、迷惑電話防止の機能がある機器を購入する場合の購入費を一部補助することで、特殊詐欺被害の防止を図ります。
市営住宅の整備	建築住宅課	高齢者の居住形態や生活形態の多様化に対応するため、住宅敷地内や住宅内部の段差解消、住宅設備の更新などにより、高齢者等が安全で快適に生活できるように住環境の整備に努めます。
高齢者に配慮した市営住宅の整備	建築住宅課	市営中原上宿住宅をバリアフリーに配慮して整備することにより、高齢者が安全かつ安心して生活できる住環境とします。
買い物支援事業	高齢福祉課 商業観光課	「平塚市買い物支援ガイドブック」を作成し、買い物の際に利用できる公的サービス等をご案内するとともに、市内の宅配可能な商店の情報をまとめた「まごころふれあい便」を引き続き作成し、買い物にお困りの方々を支援します。
重層的支援体制整備事業	福祉総務課	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するために、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施します。

資料

ウ.基本目標 3 「いのちと権利を見守る地域社会」

事業名	担当課	事業概要
こころと命のサポート事業	福祉総務課	平塚市民のこころと命を守る条例に基づき、市民が健康で生きがいをもって暮らすことができる社会の実現に向け、総合的な自殺対策を推進します。
消費生活相談	市民情報・相談課	消費者被害の迅速な救済と未然防止を目的に平塚市消費生活センターにおいて有資格者の消費生活相談員が相談に応じ、助言、あっせんを行います。
消費者被害未然防止講座の開催	市民情報・相談課	悪質商法への対応方法をはじめとした消費生活に関する知識や情報を提供し、消費者被害の未然防止及び消費者の自立のための啓発を行うと同時に、平塚市消費生活センターの周知を行います。

エ.基本目標 4 「人に寄り添う介護サービス」

該当なし

(10) 介護保険サービス説明(サービス名と内容等説明)

サービス名	説明
訪問介護 (ホームヘルプ サービス)	訪問介護は、居宅要介護者の居宅に介護福祉士やホームヘルパーが訪問し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話をを行うもの。
訪問入浴介護、 介護予防訪問 入浴介護	訪問入浴介護は、居宅要介護者の居宅に訪問入浴車などが訪問し、浴槽を提供して入浴の介護を行うもの。 介護予防訪問入浴介護は、居宅要支援者について、居宅に浴室がない場合や、感染症などの理由からその他の施設における浴室の利用が困難な場合に限定し、介護予防を目的に一定の期間にわたって居宅に訪問入浴車などが訪問し、浴槽を提供して入浴の介護を行うもの。
訪問看護、 介護予防訪問 看護	訪問看護は、居宅要介護者の居宅に看護師等が訪問し、療養上の世話、必要な診療の補助などを行うもの。 介護予防訪問看護は、居宅要支援者の居宅に看護師等が訪問し、介護予防を目的に一定の期間にわたって療養上の世話、必要な診療の補助などを行うもの。
訪問リハビリ テーション、 介護予防訪問 リハビリテーション	訪問リハビリテーションは、居宅要介護者の居宅に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が訪問し、心身の機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるため、理学療法、作業療法、その他のリハビリテーションを行うもの。 介護予防訪問リハビリテーションは、居宅要支援者の居宅に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が訪問し、介護予防を目的に一定の期間にわたって理学療法、作業療法、その他のリハビリテーションを行うもの。
居宅療養管理 指導、 介護予防居宅 療養管理指導	居宅療養管理指導は、居宅要介護者について、病院、診療所又は薬局の医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士等が居宅を訪問し、療養上の管理や指導を行うもの。 介護予防居宅療養管理指導は、居宅要支援者について、介護予防を目的に病院、診療所又は薬局の医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士等が居宅を訪問し、療養上の管理や指導を行うもの。
通所介護 (デイサービス)	通所介護は、居宅要介護者が老人デイサービスセンター等に通所し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練を日帰りで行うもの。

サービス名	説明
<p>通所リハビリテーション、 介護予防通所リハビリテーション (デイケア)</p>	<p>通所リハビリテーションは、居宅要介護者が介護老人保健施設や病院・診療所に通所し、心身の機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために、理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションを日帰りで行うもの。</p> <p>介護予防通所リハビリテーションは、居宅要支援者が介護老人保健施設や病院・診療所に通所し、介護予防を目的に一定の期間にわたって理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションを日帰りで行うもの。</p>
<p>短期入所生活介護、 介護予防短期入所生活介護 (特別養護老人ホームなどのショートステイ)</p>	<p>短期入所生活介護は、居宅要介護者が特別養護老人ホームや老人短期入所施設に短期間入所し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話や機能訓練を行うもの。</p> <p>介護予防短期入所生活介護は、居宅要支援者が特別養護老人ホームや老人短期入所施設に短期間入所し、介護予防を目的に一定の期間にわたって入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の支援や機能訓練を行うもの。</p>
<p>短期入所療養介護、 介護予防短期入所療養介護 (老人保健施設や医療機関などのショートステイ)</p>	<p>短期入所療養介護は、居宅要介護者が介護老人保健施設や療養病床を有する病院若しくは診療所及び介護医療院に短期間入所し、看護、医学的管理の下における介護、機能訓練その他必要な医療、日常生活上の世話を行うもの。</p> <p>介護予防短期入所療養介護は、居宅要支援者が介護老人保健施設や療養病床を有する病院若しくは診療所及び介護医療院に短期間入所し、介護予防を目的に一定の期間にわたって看護、医学的管理の下における介護、機能訓練その他必要な医療、日常生活上の支援を行うもの。</p>

サービス名	説明
福祉用具貸与、 介護予防 福祉用具貸与	<p>福祉用具貸与は、居宅要介護者について、福祉用具（要介護者等の日常生活の自立を助けるためのもの）の貸与を行うもの。</p> <p>介護予防福祉用具貸与は、居宅要支援者について、介護予防を目的に福祉用具の貸与を行うもの。</p> <p>具体的には、①車いすとその付属品、②特殊寝台とその付属品、③床ずれ防止用具、④体位変換器、⑤手すり（工事を伴わないもの）、⑥スロープ（工事を伴わないもの）、⑦歩行器、⑧歩行補助つえ、⑨認知症老人徘徊感知機器、⑩移動用リフト（つり具を除く。）、⑪自動排泄処理装置。</p> <p>要支援1・2及び要介護1の人には、車いすとその付属品、特殊寝台とその付属品、床ずれ防止用具、体位変換器、認知症老人徘徊感知機器、移動用リフト（つり具を除く。）、自動排泄処理装置（要介護2、3の者を含む）は、原則として保険給付の対象とはならない。</p>
特定福祉用具 販売、	<p>特定福祉用具販売は、居宅要介護者について、福祉用具のうち入浴又は排せつの用に供するもの等を販売するもの。</p>
特定介護予防 福祉用具販売 （福祉用具 購入費の支 給）	<p>特定介護予防福祉用具販売は、居宅要支援者について、福祉用具のうち介護予防に資するものであって、入浴又は排せつの用に供するもの等を販売するもの。</p> <p>具体的には、①腰掛便座、②自動排泄処理装置の交換部品、③排泄予測支援機器、④入浴補助用具、⑤簡易浴槽、⑥移動用リフトのつり具の部分。なお、固定用スロープ、歩行器（歩行車を除く）、単点杖（松葉づえを除く）及び多点杖については貸与と販売の選択制が導入される。</p>
住宅改修費、 介護予防住宅 改修費の支給	<p>廊下や階段に手すりを取り付けるといった、工事を伴う軽易な改修が対象となる。</p> <p>具体的には、①廊下や階段、浴室やトイレなどの手すりの取付け、②段差の解消、③滑りの防止、移動の円滑化等のための床材の変更、④引き戸などへの扉の取替え、⑤和式便器から洋式便器への取替え、⑥上記①から⑤までのために必要な工事。</p>

サービス名	説明
居宅介護支援、 介護予防支援	<p>居宅介護支援、介護予防支援は、居宅要介護者や居宅要支援者が居宅サービス、地域密着型サービス、その他の居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービス又は福祉サービス等の適切な利用等ができるよう、居宅要介護者等の依頼を受けて、心身の状況、置かれている環境、居宅要介護者及び家族の希望等を考慮し、利用する居宅サービスの種類及び内容を記した居宅サービス計画等を作成するとともに、居宅サービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者、指定地域密着型サービス事業者等との連絡調整、その他の便宜の提供を行うもの。また、居宅要介護者が介護保険施設等への入所を要する場合にあっては、介護保険施設等への紹介、その他の便宜の提供を行う。居宅介護支援は指定居宅介護支援事業者が、また、介護予防支援は地域包括支援センターが主として携わる。</p>
定期巡回・ 随時対応型 訪問介護看護	<p>居宅要介護者が定期的な巡回訪問や随時通報により、介護福祉士などから居宅において入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話や、看護師などにより行われる療養上の世話又は必要な診療の補助を受けるもの。</p>
夜間対応型 訪問介護	<p>居宅要介護者が24時間安心して在宅生活を送れるよう、夜間の定期的な巡回訪問や通報システムにより、居宅に介護福祉士やホームヘルパーが訪問して、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話を行うもの。</p>
地域密着型 通所介護	<p>居宅要介護者が定員18人以下の小規模な老人デイサービスセンターに通所し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練を日帰りで行うもの。</p>
認知症対応型 通所介護、 介護予防認知症 対応型通所介護	<p>認知症対応型通所介護は、居宅要介護者であって認知症の状態にある人が、老人デイサービスセンターに通所し、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練を日帰りで行うもの。</p>
	<p>介護予防認知症対応型通所介護は、居宅要支援者であって認知症である人が、老人デイサービスセンターに通所し、介護予防を目的に一定の期間にわたって入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の支援、機能訓練を日帰りで行うもの。</p>

サービス名	説明
<p>小規模多機能型 居宅介護、 介護予防小規模 多機能型居宅 介護</p>	<p>小規模多機能型居宅介護は、小規模な拠点において、通所を中心に、利用者の選択に応じて訪問系のサービスや、泊まりのサービスを組み合わせて多機能なサービスを提供するもの。</p> <p>介護予防小規模多機能型居宅介護は、小規模な拠点において、介護予防を目的に、一定の期間にわたり、通所を中心に、利用者の選択に応じて、訪問系のサービスや泊まりのサービスを組み合わせて多機能なサービスを提供するもの。</p>
<p>看護小規模 多機能型居宅 介護</p>	<p>訪問看護及び小規模多機能型居宅介護の組合せにより、一体的に提供される効果的かつ効率的なサービス。</p>
<p>介護老人福祉 施設 (特別養護老人 ホーム)</p>	<p>常時介護が必要で居宅での生活が困難な要介護者(原則要介護 3 以上)が入所し、施設サービス計画に基づいて入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理、療養上の世話を行う。</p>
<p>介護老人保健 施設</p>	<p>状態が安定している要介護者について、在宅復帰できるよう、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理の下における介護、機能訓練、その他必要な医療、日常生活上の世話を行う。</p>
<p>介護療養型 医療施設 (療養病床等)</p>	<p>急性期の治療後、長期の療養を必要とする要介護者のための医療施設で、施設サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、機能訓練、その他必要な医療を行う。なお、2024(令和 6)年 3 月で廃止されている。</p>
<p>介護医療院</p>	<p>長期の療養を必要とする要介護者のために介護療養型医療施設に代わって新たに創設された。施設サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行う。(介護保険法第 8 条第 29 項参照)</p>
<p>地域密着型 介護老人福祉 施設入所者 生活介護</p>	<p>特別養護老人ホームのうち入所定員が 29 人以下の小規模な施設に入所する要介護者について、施設サービス計画に基づいて、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行う。</p>

サービス名	説明
認知症対応型 共同生活介護、 介護予防認知症 対応型共同 生活介護 (グループホーム)	<p>認知症対応型共同生活介護は、要介護者で認知症の状態にある人が、共同生活を営むべき住居で、スタッフの介護を受けながら入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練を行うもの。</p> <p>介護予防認知症対応型共同生活介護は、要支援 2 で認知症の状態にある人が、共同生活を営むべき住居で、スタッフの介護を受けながら、介護予防を目的に入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の支援、機能訓練を行うもの。</p>
特定施設入居者 生活介護、 介護予防特定 施設入居者 生活介護	<p>特定施設入居者生活介護は、有料老人ホームやケアハウスに入居している要介護者について、特定施設が提供するサービスの内容や担当者等を定めた計画に基づく入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話を行うもの。</p> <p>介護予防特定施設入居者生活介護は、有料老人ホームやケアハウス(介護専用型特定施設を除く。)に入居している要支援者について、介護予防を目的に特定施設が提供するサービスの内容や担当者等を定めた計画に基づく入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の支援、機能訓練、療養上の世話を行うもの。</p>
地域密着型 特定施設入居者 生活介護	<p>入居定員が 29 人以下の小規模な介護専用型特定施設に入居する要介護者について、地域密着型特定施設が提供するサービスの内容や担当者等を定めた計画に基づく入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、療養上の世話を行う。</p>

(11)用語解説

あ行

ICT

「Information and Communication Technology」の略。情報通信技術。通信技術を使って人とインターネット、人と人がつながる技術のこと。

AI

「Artificial Intelligence」の略。大量の知識データに対して、高度な推論を的確に行うことを目指したもの。

BCP

「Business Continuity Plan」の略。大地震等の自然災害、感染症のまん延、テロ等の事件、大事故、サプライチェーン(供給網)の途絶、突発的な経営環境の悪化など不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い時間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のことを業務継続計画(BCP)と呼ぶ。

SNS

ソーシャル・ネットワーキング・サービスのこと。インターネットを利用した社会的ネットワークやコミュニティを構築できるサービスやシステムを指す。

NPO

NPOとは「Non-Profit Organization」又は「Not-for-Profit Organization」の略称で、様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し、収益を分配することを目的としない団体の総称。平成10年(1998年)12月に施行された特定非営利法人活動促進法により、法人格の取得が可能となった。

か行

介護給付

要介護認定を受けた被保険者(要介護者)に対する保険給付。①居宅サービスの利用(居宅介護サービス費・特例居宅介護サービス費)、②地域密着型サービスの利用(地域密着型介護サービス費・特例地域密着型介護サービス費)、③特定福祉用具の購入(居宅介護福祉用具購入費)、④住宅改修(居宅介護住宅改修費)、⑤居宅介護支援の利用(居宅介護サービス計画費・特例居宅介護サービス計画費)、⑥施設サービスの利用(施設介護サービス費・特例施設介護サービス費)、⑦自己負担が高額な場合(高額介護サービス費・高額医療合算介護サービス費)、⑧低所得者の食費、居住費にかかる自己負担に対する補足給付(特定入所者介護サービス費・特例特定入所者介護サービス費)の保険給付が行われる。

介護支援専門員(ケアマネジャー)

介護保険制度で、要介護者又は要支援者からの相談に応じ、要介護者等がその心身の状況等に応じて適切なサービスを利用できるよう、市町村、サービス事業者などとの連携調整を行う者で、要介護者等が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門知識及び技術を有するものとして介護支援専門員証の交付を受けた者をいう。

介護認定審査会

被保険者が要介護者等に該当するか審査、判定するために市町村が設置する。審査会の委員は市町村長から任命され、任期は2年間(平塚市は条例で3年としている。)。保健、医療、福祉の5人程度の学識経験者で構成される。

介護保険施設

介護保険制度での介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院のこと。介護保険施設となるには、都道府県知事の指定又は開設許可を受けられる基準を満たしていることが要件となる。なお、これらの施設サービスは要介護1以上が対象で、要支援1、2では利用できない。(介護老人福祉施設は原則要介護3以上)

介護予防支援

在宅で要支援者が介護予防サービスなどを適切に利用できるように支援(ケアマネジメント)すること。地域包括支援センターの職員が介護予防サービスの種類・内容、担当者などを記載した介護予防サービス計画(ケアプラン)作成をはじめ、サービス提供がスムーズに実施されるようサービス提供事業者等との連絡・調整などを行う。

介護離職

家族などの介護を理由に会社を辞めること。親や配偶者を在宅介護するため、退職や転職を迫られる中高年が増える傾向にある。

基幹型地域包括支援センター

地域包括支援センターのうち、地域の中で基幹的な役割を担い、センター間の総合調整や介護予防のケアマネジメント及び地域ケア会議等の後方支援などの機能を有するセンターのこと。

基本チェックリスト

要介護状態等となるおそれの高い状態にある高齢者を把握するツールとして厚生労働省が示した25項目からなる質問票。介護保険制度改正に伴い、総合事業のうち介護予防・生活支援サービス事業の対象者であることを判定するツールとしての位置付けに変更される。

協議体

市町村を主体とし、各地域における生活支援コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の場として中核をなすネットワークのこと。

ケアプラン

介護サービス計画。要介護者及び要支援者に対し、利用するサービスの内容や種類を定める計画。サービスの種類、内容、担当者、本人の健康上・生活上の問題点、解決すべき課題、サービスの目標及びその達成時期が定められる。状況に応じて居宅サービス計画、施設サービス計画等が作成され、それに基づいてサービスが提供される。

権利擁護

自己判断が困難な、寝たきりや認知症の高齢者等の代わりに、代理人が権利を表明すること。

高齢者虐待

高齢者の基本的人権を侵害・蹂躪し、心や身体に傷を負わせるようなもので、身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、介護や世話の放棄(ネグレクト)、経済的虐待などがある。高齢者が「養護者」や「養介護施設従事者等」から、不適切な行為や扱いによって権利・利益を侵害される状態、生命・健康・生活が損なわれるような状態におかれることを「高齢者虐待」と定義している。

高齢化率

総人口に占める65歳以上人口の割合。

高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)

平成17年(2005年)の介護保険法改正により、新たに地域の高齢者の心身の健康保持や生活の安定のために必要な援助を行うことを目的として設けられた機関。主な業務は、包括的支援事業、指定介護予防支援及び要介護状態等になるおそれのある高齢者の把握などで、保健師等、社会福祉士、主任介護支援専門員の専門職を各1名必ず配置することとされており、これらの専門職が共同で業務にあたる。高齢者よろず相談センターは地域包括支援センターの本市での愛称。

コミュニティ

居住地域を同じくする共同体のこと。通常、地域社会と訳される。生産、風俗、習慣等に結びつきがあり、共通の価値観を所有している点が特徴。

さ行

サービス付き高齢者向け住宅

高齢者単身・夫婦世帯が安心して暮らせる賃貸等の住まい。この場合のサービスとは、必須である安否確認と生活相談を指す。介護・医療・生活支援サービスが併設される場合もある。「高齢者住まい法」の改正により、平成 23 年(2011 年)10 月より登録が始まった。一定条件を整えれば特定施設入居者生活介護等を行うこともできる。

社会資源

福祉ニーズを充足するために活用される施設・機関、個人・集団、資金、法、知識、技能等の総称。

若年性認知症

認知症の中でも 65 歳未満の人が発症する認知症のこと。

終末期

1. 複数の医師が客観的な情報を基に、治療により病気の回復が期待できないと判断すること
 2. 患者が意識や判断力を失った場合を除き、患者・家族・医師・看護師等の関係者が納得すること
 3. 患者・家族・医師・看護師等の関係者が死を予測し対応を考えること
- の 3 つの条件を満たす場合をいう。

就労的活動支援コーディネーター

令和 2 年度から地域支援事業の一環として実施。

(就労的活動の普及促進策)利用者に就労的活動を提供したいと考える介護事業所や NPO 法人等と、これら就労的活動ができる場所とをマッチングする人材をいう。

身体拘束

介護サービス等の利用者の行動を制限する行為で、車いすやベッドに縛るなどして固定する、特別な衣服によって動作を制限する、過剰に薬剤を投与し行動を抑制する、鍵付きの部屋に閉じこめるなどが該当する。身体拘束は利用者に対して身体的・精神的・社会的な弊害をもたらすことが多いことから、介護保険制度では身体拘束ゼロ作戦として、その廃止に向けた取組みが行われている。

スマート介護

介護ロボットや介護記録で使うタブレット端末などの ICT を活用し、介護現場の生産性向上に資する介護のこと。

生活支援コーディネーターチーム

総合事業で、支え合いの体制づくりのための地域資源開発やネットワーク構築を担う人の集まり。

生活習慣病

食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群を指し、肥満、高脂血症(家族性のものを除く。)、高血圧症などの疾患が含まれるとされている。

成年後見制度

認知症、知的又は精神障がい等の理由で判断能力の不十分な方々を保護し、支援する制度。大別して法定後見と任意後見の2制度がある。法定後見は「後見」「保佐」「補助」の3つに分かれ、判断能力の程度など本人の事情に応じて制度を選べるようになっている。任意後見は、本人が十分な判断能力があるうちに、将来判断能力が不十分な状態になった場合に備え、あらかじめ自らが選んだ代理人(任意後見人)に、自分の生活、療養看護や財産管理に関する事務について代理権を与える契約を結んでおくというもの。

成年後見利用支援センター

主に成年後見制度に関する相談ができるセンター。成年後見制度の講座を開催し、普及啓発に関わる事業のほか、後見人の支援を行っている。

た行

団塊(の)世代

日本において、第一次ベビーブームが起きた時期に生まれた世代を指す。1947(昭和22)~1949(昭和24)年生まれ。

団塊ジュニア世代

1971(昭和46)~1974(昭和49)年生まれ。

地域共生社会

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をいう。

地域ケア会議

高齢者個人への支援と、それを支える社会基盤の整備を同時に進める地域包括ケアシステムの実現に向けた手法。個別課題の分析の積み重ねから地域共通の課題を抽出し、解決に必要な資源開発や地域づくり、計画への反映などにつなげていく。

地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)、包括的支援事業、任意事業)

介護保険制度で、被保険者の要介護・要支援状態を予防し、また、そうなった場合でも、可能な限り地域で自立した日常生活を営めるよう支援するために市町村が行う事業。①被保険者の介護予防、要介護状態等の軽減と悪化の防止、地域における自立した日常生活への支援を総合的かつ一体的に行う「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」、②「介護予防ケアマネジメント」、「総合相談・支援」、「権利擁護」、

「包括的・継続的ケアマネジメント」の 4 事業を地域において一体的に実施する「包括的支援事業」、③介護給付の適正実施の検証、家族介護の支援など地域の実情に応じ必要な支援を行う「任意事業」からなる。

地域福祉計画

社会福祉法に規定される市区町村及び都道府県における地域福祉推進のための計画。理念として、①住民参加の必要性、②共に生きる社会づくり、③男女共同参画、④福祉文化の創造に留意することが重要である、とされている。

社会福祉法一部改正(平成 30 年 4 月 1 日施行)に伴い示された、策定ガイドラインにより、①地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項、②地域における福祉サービスの適切な利用の促進に関する事項、③地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項、④地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項、⑤包括的な支援体制の整備に関する事項(法第 106 条の 3 第 1 項各号に掲げる事業を実施する場合)の 5 項目を一体的に定める計画と規定されている。

チームオレンジ

認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として、市町村がコーディネーターを配置し、地域において把握した認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーター(基本とな

る認知症サポーター養成講座に加え、ステップアップ講座を受講した者)を中心とした支援者をつなぐ仕組み。

な行

日常生活自立支援事業

社会福祉法第 81 条の規定に基づき、都道府県社会福祉協議会が行う福祉サービス利用援助、事業従事者の資質の向上並びに福祉サービス利用援助に関する普及・啓発を行う事業をいう。

認知機能検査

複数の検査項目により、記憶力や判断力を測定する検査。

認知症

一度獲得された正常発達した知能が、後天的原因により障がいを受け、不可逆的に低下すること。脳血管性、アルツハイマー型、レビー小体型などの種類がある。見当識障がいや、記憶力、判断力、理解力の低下などがみられる。

認知症カフェ

認知症の方やその家族が、地域の方や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場のこと。

認知症ケアパス

認知症を発症したときから生活機能障害が進行するなかで、その人の状態に合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けられるのか、標準的なサービス提供の流れを示すもの。

認知症サポーター

認知症について正しい知識をもち、認知症の方や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアのこと。「認知症サポーター養成講座」を受講した者をいう。

認知症地域支援推進員

医療機関などの関係機関の連携を図るための支援や認知症の方やその家族を支援する相談業務等を行う者をいう。①認知症の医療や介護の専門的知識及び経験を有する医師、保健師、看護師、作業療法士、歯科衛生士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士又は②①以外で認知症の医療や介護の専門的知識及び経験を有すると市町村が認めた者のどちらかの要件を満たす必要がある。

は行

8050 問題

「はちまる・ごうまる」問題。80 歳代の親と 50 歳代の子どもの組み合わせによる複合的な課題を抱える世帯の生活問題。

パブリックコメント

市民など公衆の意見。特に「パブリックコメント手続」における意見公募に対し寄せられたもの。行政が政策、制度等を決定する際、公衆(国民、市町村民など)の意見を聞き、それを考慮しながら最終決定を行う仕組みのこと。日本では、手続そのものを指す言葉としても使われる。

避難行動要支援者

迅速な行動によって災害から自らを守るために安全な場所に避難するなどの災害時の一連の行動に対し、支援を要する人々をいう。高齢者、障がい者、外国人、乳幼児、妊婦等があげられる。

福祉避難所

介護の必要な高齢者や障がい者など、避難所では生活に支障をきたす人の心身のケアを行うほか、こうした避難者に配慮した手すりや仮設スロープなどバリアフリー化が図られた避難所のことをいう。

フレイル

「加齢とともに心身の活力(筋力や認知機能、社会とのつながり)が低下した状態であるが、一方で早期に発見し日常生活を見直すことにより、生活機能の維持向上が可能な状態像」とされており、健康な状態と介護状態の間を意味するもの。

フレイルサポーター

フレイルサポーター養成講座を受講し、東京大学高齢社会総合研究機構が開発した「フレイルチェック」を用いて、フレイル予防を地域に広める活動を行う市民ボランティア。

フレイルチェック

東京大学高齢社会総合研究機構が開発した高齢者のフレイルリスクを確認するためのツール。

や行

友愛訪問

老人クラブを中心にチームを編成、在宅で寝たきりや虚弱でひとり暮らしの高齢者を訪問し、日常生活の手助けや話し相手等、高齢者の孤独感を解消、安心して日常生活が送れるよう支援する活動。

有料老人ホーム

老人を入居させ、入浴、排せつ、食事の介護・提供、その他の日常生活上必要な便宜の供与をする事業を行う施設で、老人福祉施設でないもの。

要介護(要支援)認定

被保険者が介護保険の給付を受けるために要介護者として、また、該当する要介護状態の区分について市町村の認定を受けること。

予防給付

介護保険で要支援認定を受けた被保険者に対する給付。状態の維持・改善に重点を置く。このため、介護給付と異なり、施設サービスは対象とならない。具体的には、①介護予防サービス(介護予防サービス費・特例介護予防サービス費)、②地域密着型介護予防サービス(地域密着型介護予防サービス費・特例地域密着型介護予防サービス費)、③特定介護予防福祉用具の購入(介護予防福祉用具購入費)、④住宅改修(介護予防住宅改修費)、⑤介護予防支援(介護予防サービス計画費・特例介護予防サービス計画費)、⑥自己負担が高額な場合(高額介護予防サービス費・高額医療合算介護予防サービス費)、⑦低所得者の食費、滞在費に係る自己負担に対する補足給付(特定入所者介護予防サービス費・特例特定入所者介護予防サービス費)について給付が行われる。

ら行

リハビリテーション

障がい者が身体的、心理的、社会的、職業的、経済的に最適な能力を発揮できる状態にする技術体系の総称。リハビリと略されることも多い。

(用語解説の作成に当たり参考にした書籍等)

岩波書店	『広辞苑第五版』
講談社	『実用介護辞典』
医学評論社	『イラストでみる介護福祉用語辞典第三版』
中央法規出版	『介護福祉用語辞典』
厚生労働省	『全国介護保険・老人保健事業担当課長会議資料』

ほか

平塚市高齢者福祉計画(介護保険事業計画[第9期])
令和6年度 ~ 令和8年度
(2024年度) (2026年度)

令和6年(2024年)3月発行

編集・発行

〒254-8686

神奈川県平塚市浅間町9番1号

TEL 0463-23-1111(代表)

平塚市福祉部地域包括ケア推進課

FAX 0463-21-9742

ホームページ

https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/fukushi/page44_00001.html

E-mail: keasui@city.hiratsuka.kanagawa.jp

平塚市福祉部高齢福祉課

FAX 0463-21-9742

ホームページ

<https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/fukushi/korei.html>

E-mail: kourei@city.hiratsuka.kanagawa.jp

平塚市福祉部介護保険課

FAX 0463-21-9742

ホームページ

<https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/nenkin/kaigo.html>

E-mail: kaigo@city.hiratsuka.kanagawa.jp